

芝大門塾<sup>®</sup> コース一覧 2024年度

2023/12/15現在のコース一覧です。記載内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。  
最新情報は、[https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex\\_tr\\_list/](https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_list/) をご確認ください。

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
<b>【人間発達】</b>					
01BCA016	ストレスマネジメント	<p>&lt;研修のねらい&gt; ・ストレスの基礎知識とストレスコントロール（対処行動）について理解し、対処できるようにします。 ・管理職者として、経路上のリスクを把握するメンタルヘルス問題について正確に理解し、適切な対応が出来るようになります。 ・メンタルヘルス問題をマネジメントのテーマの一つとして捉え、マネジメントを実践するに当たり、有効なスキルと情報を得ることが出来ます。</p> <p>&lt;研修内容&gt; 第1部 ストレスコントロール ・ストレスに関する基礎知識（認知、対処行動、ストレスの結果）</p> <p>第2部 メンタルヘルスマネジメント ・メンタルヘルスマネジメントの基礎 ・部下へのメンタルヘルスマネジメント</p> <p>第3部 マネジメントスキル ・状況対応型リーダーシップ ・部下指導（世代の離れた部下の特徴と違い、フィードバック（ほめ方、叱り方）） ・テレワークマネジメント</p>	1.0日	41,800円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=43">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=43</a>
01BCA194	ハラスメント研修	<p>&lt;研修のねらい&gt; ハラスメントとは何かを再確認し、自身がしないように共に受け止めるための知識や、ハラスメントを許さない組織づくりの基礎知識を習得します。</p> <p>&lt;研修内容&gt; 1. 職場のハラスメントチェック 2. ハラスメントの防止の仕組み 3. ハラスメントがもたらす影響 4. 現代ハラスメントは50種類以上 ①パワハラ（セクハラ・マカハラ・パワハラ・ケハラ・ソグハラ・リハラ・コハラ） 5. ハラスメントの根本を学ぶ（セクハラ・パワハラ6類型など） 6. パワハラ事例検討 事例1～3 7. 自衛するのは心理的安全性 8. パワハラを止める ①怒りを知る ②なぜイライラするのか（怒りの発生するメカニズムを知り上司の怒りを避ける） 9. 相手の態度を適切に伝える方法を学ぶ（アサーティブコミュニケーション） ※先輩や上司に言いにくいことを好意度高く伝えるスキルを練習する 10. ハラスメント防止策 ①職場の問題 ②労働者の問題（ハラスメントを受けないためには）</p> <p>※研修中はワーク（個人ワーク、グループワーク）を適宜行います。</p>	0.5日	20,900円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7439">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7439</a>
01BCA195	メンタルタフネス度向上研修	<p>&lt;研修のねらい&gt; メンタル不調にならないよう、ストレスに正しく適切に向き合えるスキルを習得し、仕事への自信と生産性の向上を目指します。 ※メンタルタフネスとは、ストレスがつかかた際に、悪い感情に振り回されることなく、解決に向けた行動を起こせるスキルのこと。</p> <p>&lt;研修内容&gt; 1. ストレスに関する基礎知識 ストレスとは 2. メンタルタフネスを理解する メンタルタフネスの基礎知識 3. メンタルタフネスの高め方を知る ①認知の幅を広げる ②行動を変える</p> <p>※研修中はワーク（個人ワーク、グループワーク）を適宜行います。</p>	0.5日	27,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7437">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7437</a>
01BCB010	メンタルヘルス研修（ラインケア）【1日】	<p>●研修のポイント ①ストレスに関する基本的な知識～現状・要因・症状を知る ②セルフケア～ご自身の思考パターンを知り、ストレスへの対処方法を学ぶ ③ラインケア～職場メンバーの現状を把握し、変化に気付かせる ④体験・体験型セルフケアの重要性を習得し、実践を知る ⑤職場でのコミュニケーション～メンタル不調の早期発見・防止に必要なコミュニケーションスキルを再確認する</p> <p>●内容 1. メンタルヘルスの現状 2. ストレスの要因とストレス反応 3. ストレスへの対処（セルフケア）を考える 4. ラインケア 5. メンタル不調での体験から現場復帰までの支援 6. メンタルヘルスの観点からの職場づくり 7. まとめ</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5341">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5341</a>
01BCC177	30代向けキャリアデザイン研修【1日】	<p>●研修のポイント ①マインドセット～現在は「キャリアをつくり出す時代」から「キャリアを育てる時代」へ移行している中で、先を見据えたスキルアップが必要 ②現在「5年経て10年経て20年経て30年経て40年経て50年経て60年経て70年経て80年経て90年経て100年経て」のキャリア設計が可能 ③20代から60代までの年代別キャリアを「仕事面」「生活面」「経済面」「健康面」の4つの観点から知る ④今後30年を具体的に考える</p> <p>1. 概観的にキャリアを考える 2. キャリアは上下・左右で考える 3. 「自分」を深堀りして考える 4. 世代ごとに考える 5. 20代から60代まで 6. まとめ～明日から動く</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5391">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5391</a>
01BCC178	40代向けキャリアデザイン研修【1日】	<p>自己の強みや今までに培ったスキルなどを活かすことで、成長の軌跡（キャリア）を振り返ります。その上で、自分の強みや未来像（夢・ゴール）を明確にし、それに向かうために何を行動に起こすかを具現化します。職場を離れた環境で、同じ世代が集結して考えあひ合うことで、仕事に向き合う姿勢がより前進になります。研修内容の6割以上を占める演習の効果としては、問題解決能力やプレゼンテーション能力の向上が期待できます。</p> <p>●内容 1. 概観的にキャリアを考える～生涯は「自分」 2. 成長意欲を高める 3. 各世代のワーク・ライフ・マネー・バランス 4. これからのキャリア 5. 20代から60代まで 6. まとめ～明日から動く</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5392">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5392</a>
01BCC179	50代向けキャリアデザイン研修【1日】	<p>本研修では、人生100年時代のマネー戦略を立てるうえで、これからのキャリア・生活設計方を考えていただきます。</p> <p>●内容 1. 50代からのキャリアを考える 2. 成長意欲を高める 3. 50代、60代を理解する～ワーク・ライフ・マネー 4. 人生100年時代のマネー戦略 5. これからのキャリア</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5393">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5393</a>
01BCC181	メンタルヘルス研修（セルフケア）【1日】	<p>●研修のポイント ①メンタルヘルスに関する知識を習得（調査結果やストレスチェック制度） ②自身のストレスの要因を発見する ③自身の思考のセオリーを知る ④ストレスへの対処を考える ⑤ストレスの解消方法を学ぶ（相談する）</p> <p>●内容 1. メンタルヘルスの現状 2. ストレスの要因とストレス反応 3. ストレスへの対処（セルフケア） 4. ストレスを一人で抱え込まない 5. まとめ</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5407">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5407</a>
01BCC202	リーダーのためのレジリエンス研修～自分・部下・チームのレジリエンスを高める～	<p>リーダーには多岐にわたるプレッシャーによるストレス、多様化する部下への対応、困難な調整業務など乗り越えるべき壁が多いです。本研修では、リーダーの方向性をレジリエンスを高める方法を習得し、自分・部下・チームの3方向からレジリエンスを高めるためのポイントをワークを通して学びます。</p> <p>1. レジリエンスを高めるレジリエンスとは 2. 自分レジリエンスを高め、結果を導く 3. 部下の感情コントロールをサポートする 4. 部下の自尊感情を高める 5. 部下の自己効力感を高める 6. チームレジリエンスを高める～心理的安全性 7. まとめ</p>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9043">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9043</a>
01CB009	レジリエンス研修～しなやかにストレスと向き合い、回復力を身につける～	<p>レジリエンス（resilience）とは「精神的回復力」のことを指します。レジリエンスを身につけることで、ストレスと上手に付き合い、困難を乗り越え成長することができるようになります。日々様々なストレスやプレッシャーにさらされるビジネスパーソンにとって、レジリエンスを身につけることは大切です。</p> <p>1. レジリエンスとは 2. 捉え方を変え、気持ちを切り替える～感情コントロール 3. 自信を持ち、強みを活かす～自尊感情 4. 自分自身を成長させる。成長チャンスを探る～自己効力感 5. 心の安さを保つ～良好な人間関係 6. まとめ</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9035">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9035</a>
01BCC125	傾聴や質問でやる気を引き出し目標達成を支援する「コーチング研修」	<p>コーチングは相手のやる気を引き出し、目標達成を支援するスキルです。「6」[質問する]「7」[目標設定]のコミュニケーションが欠かせないため、自ら「目標達成」するために必要な行動の選択を明確にします。部下育成に限らず、上司、同僚、先輩、自分自身のために必要なコーチングの基本スキルを学びます。</p> <p>1. コーチングを知る 2. コーチング機能 3. コーチングスキルを学ぶ 4. コミュニケーションのタイプ 5. 目標設定</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=183">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=183</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC141	部下とのコミュニケーション実践研修～多様化する部下への関わり方	本研修では、部下との円滑なコミュニケーションの取り方を学んでいただきます。 部下に対する関心を強く持ち、積極的に関与することがコミュニケーションを機能させる最大のポイントであることを理解した上で、上司としての対応に必要に応じて実践的に学んでいただきます。 1. 上司としての関わり方 2. タイプ別の部下との関わり方 3. 動かない部下の動かし方 4. 実践！ 部下とのコミュニケーション 5. まとめ	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5351">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5351</a>
01BCC150	仕事の意欲向上研修【1日】	●研修のポイント 主体的に自分自身のキャリアを築きあげるために必要な考え方について学びます。 【考え方を知る】自分の過去を振り返り、考え方の傾向を知る 【ポジティブに考える】失敗を肯定的に変える 【チームワークを高める】職場でのコミュニケーション改善を考える ●内容 1. 実体験から振り返る 2. 思考力向上のワークを知る 3. 考え方を切り替えるために 4. ポジティブに考える 5. チームワークでモチベーションを高める 6. まとめ	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5362">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5362</a>
01BCC068	コーチング&ファシリテーション (初級)	＜研修のねらい＞ ●職場リーダーに必要な基本知識 (コーチング、ファシリテーション) を理解する ●職場リーダーに必要なスキルを演習を通して体験する ●さらなる成長に向けて自分自身を伸ばすポイントや改善すべき点を認識する ＜研修内容＞ I はじめに II コーチングスキル III ファシリテーションスキル IV まとめ	1.0日	36,300円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=129">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=129</a>
01BCC117	会議・チーム運営力を強化する！「ファシリテーション研修」	チームや会議を活性化させるファシリテーションの基礎を学び、講義と参加型ワークを通して実践のプロセスを身につけます。 1.ファシリテーションの概要 ・事例研究 (おなじみ会議) ・会議がうまくいかない理由 ・ファシリテーションの概念 ・ファシリテーターに必要なスキル 2.場づくりのスキル ・場の雰囲気づくり ・意識合わせ 3.対人関係のスキル ・積極的傾聴のスキル ・フィードバックのスキル ・質問のスキル ・細かい注意 4.構造化のスキル ・情報の見える化 5.合意形成のスキル ・意思決定の方法 ・対立	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=177">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=177</a>
01BCC121	自己尊重のコミュニケーションを身につける「アサーティブコミュニケーション研修」	自己尊重のコミュニケーションの基本を踏まえつつ、積極的に他者と関わり、発露的な自己主張を行うためのスキルを強化します。 1.コミュニケーション少 1.コミュニケーションとは「自分と相手」 ・アサーティブな交渉力の必要性 2.アサーション ・自己認識・他者理解 ・アサーションとは ・アサーティブ行動の構成要素 ・思い通りに伝える方法 3.アサーションの表現方法 ・適切な気持ちや表現方法 ・自分の気持ちを明確に伝える 「私は、何を伝えたいのか」(Iメッセージ) ・怒りを表現する ・思い通りに伝える方法 ・アサーティブであること	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=181">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=181</a>
01BCC128	マネジャーに求められる5つの力	チームリーダーとは異なる行動と心構えが必要となるマネジャー (課長) という立場において、人を通じて仕事をし、成果に結びつける立場に求められる5つの力を中心に学び、気づき、自らの行動変革に結び付けます。 1. 企業とは何か？ 2. 変革意識 3. リーダーシップ 4. タイムマネジメント 5. フォロワーシップ 6. セルフマネジメント 7. 明日からの行動目標	1.0日	27,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=186">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=186</a>
01BCC129	あなたの説明は分かりやすいと言われる話し方！「プレゼンテーション研修」	感じ良く、わかりやすい話し方とはどのような話し方？ 具体的な方法もご紹介し、実際に実践演習して頂きます。 1.プレゼンテーションとは ・プレゼンテーションの定義 ・コミュニケーションの定義 ・プレゼンテーションの目的 ・プレゼンテーションの流れ 2.プレゼンテーションのポイント ・3つのポイント ・計画のスキル ・資料作成のスキル ・発表のスキル	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=187">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=187</a>
01BCC131	論議x共感で成果を上げる！「プレゼン資料の構成術 (プレゼン資料の総合作成力) 強化研修 前編」	ロジカルシンキングを活用した、論理的でわかりやすい資料作成術を学びます。 1. 論理的に伝える 1) プレゼンのゴールを明確化する 2) 聞き手の分析を行う 3) エピソード/ストーリーで構成を整理する 4) ストーリーラインを組み立てる 2. 共感を生む 1) 共通点を見出す 2) エピソード/ストーリーで心をつかむ 3) エピソード/ストーリーで感情を揺さぶる 3. 企業提案書とロジカルシンキングの関係性 1) 企業提案書フォーマットへの適用法 2) 外資系資料対応のルール 4. 文章構成を見える化する3つの方法 (ページ内構成) 1) 全体構成を見える化する3つの方法 2) 文章構成を見える化する5つのステップ1-8の型 3) 説明資料のワーク	0.5日	16,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=189">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=189</a>
01BCC132	伝わるデザインの基本知識&パワーポイントの短時間 (プレゼン資料の総合作成力) 強化研修 後編	相手に伝わるデザイン構成の基本知識や、資料作成の時間を大幅に削減できる短時間研修を学びます。 1. 資料デザインの基礎知識 1) 伝わるデザインとは？ 2) ナイスカードウォークス 3) 統一感が必要な理由 4) ビジュアル&文字/アイコンの5原則 2. パワーポイント設定のカスタマイズ 1) クラウドアクセス/モバイル対応 2) テキスト/レイアウト/効果 3. 文字情報に効くパワーポイント 1) 改行・近接・簡潔なフォント・行間・字間設定 2) 効果的な効果 (デザイン情報) はか 4. エピソード/ストーリーの活用 1) アイコンの活用 2) 図解の活用 (スマートアート、表、グラフ等) 5. 知って役立つ小技集	0.5日	16,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=190">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=190</a>
01BCC142	交渉力【1日】	●オンラインセッション ・交渉とは ・交渉1「売買交渉」 ・交渉力自己診断 ・交渉「交渉の基礎理論」 ・交渉力は、交渉のコリタン、期待→満足理論 ・交渉II ・交渉「交渉力戦略」 ・交渉計画「プレゼンテーション」 ・交渉「交渉準備」交渉実践 ・まとめ	1.0日	27,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5353">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5353</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC143	経営戦略研修【1日】	<p>管理職には、これまでの職位では求められなかった経営的視点での発想が求められます。現場分析を通じて職務の特定、その職務に属する部門の理解への深しこみとそのスキル化など求められる能力を一連の流れを通して身につけることができる研修です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今後求められる役割と観点を知る</li> <li>2. 自社を取り巻く環境を把握する</li> <li>3. 施策の策定</li> <li>4. 具体的な活動の計画</li> <li>5. まとめ</li> </ol>	1.0日	40,700円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5354">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5354</a>
01BCC147	25歳の壁を乗り越える研修～考え方を切り替え、ワンランク上の仕事を目指す【1日】	<p>社会人として仕事をすすめる上で、身体的な仕事の幅が広がると、意識の上で不安や不安定な気持ちを抱えることがありますが、その不安や不安定な気持ちを、積極的に克服し、成長を促すための研修です。</p> <p>社会人3年目にある25歳頃は、仕事の慣れや失敗がちなモチベーション低下を起しやすい時期です。研修では、壁を乗り越えたいという気持ちから、考え方の切り替えをお伝えいたします。</p> <p>自己肯定感アップは不可欠、自分自身のような姿勢で仕事に臨むの仕方など仕事の姿勢を改めて見直し、今後の目標設定をいかに進めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分に求められている役割を考える</li> <li>2. 今までの壁を乗り越える</li> <li>3. 壁を乗り越えるためのモチベーション管理</li> <li>4. ワンランク上の仕事をすすめるためのマインドセット</li> <li>5. P D C A ～成果を出すための仕事の進め方</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5358">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5358</a>
01BCC151	企画力研修【1日】	<p>良い企画は立案し、それを実行するためには、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アイデアを形にするための効果的な情報収集と分析</li> <li>(2) アイデアが明確な「企画書」の作成</li> <li>(3) 企画を実現するための「プレゼンテーション」</li> </ol> <p>という3つの過程が存在します。本研修は企画の3つの過程を中心として、個人・グループワークを多数取り交ぜながら進めていきます。</p> <p>また、「企画を立ててはみたが、実現せず、放棄されている」ということを防ぎ、確実に企画を実現させるための下準備や社内交渉の方法についても説明いたします。</p> <p>■企画立案の基本的な流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「企画」の出し方</li> <li>2. 現状把握・分析の方法 ～ヒアリングを確認する</li> <li>3. 企画書作成のポイント</li> <li>4. 最後に…</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5363">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5363</a>
01BCC152	中堅社員向けオーナーシップ研修【1日】	<p>中堅社員として自身の担当する仕事にだけでなく、チーム全体の仕事や課題にも「当事者意識」を持って関わっていくマインドを養成し、そのために必要なコミュニケーションスキルを習得する研修です。</p> <p>具体的には、上司や先輩との積極的な関わり方や後輩への接し方を改めて考えていただき、多方面に影響を与える存在になることを意識していただきます。</p> <p>また、具体的なスキルとして、周知力、調整力、問答力について学び、ケーススタディをそれぞれの力を発揮する場を考えたいただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 組織が中堅社員に求めるものは</li> <li>2. 仕事に求められるオーナーシップ</li> <li>3. 上司・先輩とのかかわり方</li> <li>4. 後輩とのかかわり方</li> <li>5. チーム内の役割 ～周囲を巻き込む中核になる</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5364">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5364</a>
01BCC153	中堅社員研修	<p>■研修のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①中堅社員に求められる役割の認識</li> <li>②上司へのフォローアップ・アシスタンスの役割、信頼される業務遂行</li> <li>③部下へのリーダーシップ・日頃のコミュニケーション、業務の指示・指導</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中堅社員に求められる役割</li> <li>2. フォロワーとして上司を補佐する</li> <li>3. リーダーとして後輩を指導・支援する</li> <li>4. 業務推進者としての問題発見力</li> <li>5. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=6231">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=6231</a>
01BCC155	役割の認識【1日】	<p>職能のリーダーとしてリーダーシップを発揮するために必要な基本的スキルでありリーダーシップ、コーチング、フィードバックを習得します。また、部下育成の重要性と接し方・育成を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. リーダーシップとは何か</li> <li>2. 自身のコミュニケーションが組織力を上げる</li> <li>3. リーダーのコミュニケーション</li> <li>4. コーチングスキルを学ぶ</li> <li>5. 部下の把握</li> </ol>	1.0日	27,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5367">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5367</a>
01BCC156	調整力発揮研修【1日】	<p>①目標達成に向けたリーダーシップ 相手の立場を踏まえ、一歩踏み込んで相手をサポートする</p> <p>②関係者のコミュニケーション 必要に応じて、関係者に情報を伝達し、利害調整を行う</p> <p>③あきらめず事務的な準備と進行管理 目標達成を見直し、あきらめず準備と進行管理、進捗不足を把握する</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関係者（ステークホルダー）との調整の現状を知る</li> <li>2. ステークホルダーマネジメント＝調整力とは</li> <li>3. 調整者のリーダーシップ</li> <li>4. 調整のための事前関係構築</li> <li>5. 調整時に相手の思いを伝える交渉力</li> <li>6. 調整に不可欠な事務</li> <li>7. 総合演習</li> <li>8. まとめ</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5368">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5368</a>
01BCC157	部下モチベーション向上研修【1日】	<p>■研修のポイント</p> <p>本研修では、部下のモチベーションについて以下の点に注目し、モチベーションを向上させる手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①仕事の中で部下のモチベーションを低下させていた発言、行動、環境</li> <li>②部下のモチベーションを向上させるための発言、行動、環境</li> </ol> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. モチベーションが上がる？下がる？</li> <li>2. コミュニケーションで「安心」を見守る</li> <li>3. コミュニケーション力の向上①～聞く</li> <li>4. コミュニケーション力の向上②～話す</li> <li>5. 部下をほめる・承認する</li> <li>6. モチベーションを上げる業務分限～成長への期待</li> <li>7. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5369">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5369</a>
01BCC158	判断力強化研修【1日】	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 判断力とは</li> <li>2. 判断の軸点</li> <li>3. 適切な判断を阻害する心理</li> <li>4. ケーススタディ</li> <li>5. 判断力を高める</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5370">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5370</a>
01BCC161	新任管理職研修【2日】	<p>(1) 新任管理職としてやるべきことがある 組織の上で、優秀な管理職であると思われたいもの、管理職として求められる事を知り、研修を通じて役割を遂行するための計画、準備、行動が分かります。</p> <p>(2) 新任管理職として防ぎたいことがある 新任管理職であっても業務上、トラブル、事故が発生すれば管理責任を問われます。リスク管理を知り、その上で、研修を通じて事前対策の立て方を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理職としてのスタート地点を知る</li> <li>2. 新任管理職に求められる仕事</li> <li>3. 新任管理職のリーダーシップ/リーダーシップを発揮して、チームの仕事も遂行してみよう</li> <li>4. 新任管理職としての業務管理・再評価</li> <li>5. 管理職のリスクマネジメント</li> <li>6. 部下育成の基本</li> <li>7. 管理職としての留意</li> </ol>	2.0日	61,001円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5373">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5373</a>
01BCC162	チームマネジメント研修【1日】	<p>組織としての成果を上げるにあたり重要な役割を持つ「チームマネジメント」に焦点を当てた、リーダー層向け研修です。</p> <p>成果を上げるための仕組みづくり(体制構築)を担う「マネージャー」としての役割と、目標達成に向けたメンバーを率先推進する「リーダー」としての役割の両面から、チームマネジメントのあり方を実践的に伝えます。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. チーム活動を考える</li> <li>2. チームのベクトルを定める～目標設定</li> <li>3. チーム活動における役割分担～計画策定</li> <li>4. チーム活動の進捗管理～進捗管理</li> <li>5. メンバーの強みを活かす～人材活用</li> <li>6. チームワークを構築させる～コミュニケーション</li> <li>7. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5374">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5374</a>
01BCC163	ヒューマンファクターTRM【1日】	<p>チームのリスクマネジメントとは、このセッションでチームを向上させシナジー効果を引き出し、エラーの未然防止・事故防止、想定外事態に適切に対応できるマネジメント手法です。NASAのバックグラウンドでリスクマネジメントをベースに活用されているような開発されたものです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ユーザーインターフェース</li> <li>2. 課題：ユーザインターフェース設計</li> <li>3. 構成：T R Mの進め方</li> <li>4. 演習-1「双方向の一方通行コミュニケーション」</li> <li>5. 演習-2「協調・協力の意味理解と組織行動における基本行動の理解」</li> <li>6. 演習-3「T R Mの基本スキル」</li> <li>7. P D C Aの仕事のサイクルをチーム活動を通して学ぶ</li> <li>8. まとめ</li> </ol>	1.0日	27,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5375">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5375</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC164	ティーチング研修【1日】	<p>OTT(On the job Training)の概要で、知識やスキルを的確に伝えるための「ティーチングスキル」を具体的に学びます。</p> <p>ティーチングの基本フローである、「やってみせる」→「やらせてみる」→「フォローアップ」それぞれについて、ワークやディスカッション、講師の経験談も交えながら説明することで、「今、まさに直面している悩み」を解決できる研修です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業務指導を考える</li> <li>2. 業務指導の基本</li> <li>3. 業務指導の前提条件</li> <li>4. 業務指導の進め方</li> <li>5. 業務指導実践ワーク①～ やってみせる、やらせてみる</li> <li>6. 業務指導実践ワーク②～ フォローアップ</li> <li>7. 業務指導実践ワーク③～ 「良い心いこい」を伝える</li> <li>8. ケーススタディ</li> <li>9. 本日の研修を振り返って</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5376">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5376</a>
01BCC165	OJT研修～部下・後輩指導の基本スキルを習得する	<p>OJTの真の目的は、「自分で考えて動く」自立した人材を早期に育成することです。そのためには、仕事の仕方を教えるのはもちろんのこと、仕事の判断軸を養うことが重要になります。</p> <p>本研修では、育成計画の立て方、指導・育成の手順を、ワークで実践的に学びます。さらにケーススタディでは、「仕事を選び方」も部下・後輩に「注意」してもよい点を事前に部下・後輩に「自分で考えない」部下・後輩」など具体的な事例での指導方法を考えたいいただきます。</p> <p>＜ワークのポイント＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導を受ける側の気持ちからワークから研修をスタートさせる</li> <li>・スタートに「1」週間、1か月、3か月の区切りで指導計画を立てる</li> <li>・指導の仕方、指導の仕方、良いことの良い点を取り上げる</li> <li>・ケーススタディでは、実際の部下・後輩育成の場によく見られる場面での対応方法を考える</li> </ul>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5377">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5377</a>
01BCC167	マネージャのためのチームビルディング【2日】	<p>マネージャーに任せられた方の多くが「直感的に仕事をこなすのに時間を取られ、チームをどうまとめるか、どう進めるか」が分からない、考えるための時間が取れないと悩んでいる。また、本来メンバーに指示すべき仕事をマネージャー自身が抱え込んでしまうケースもあふれます。マネージャーは、単に与えられた目標を達成するだけでなく、チームとして高いパフォーマンスを発揮させ、メンバー一人ひとりの成長がチームの成長につながるようしていくことが求められます。</p> <p>この研修では、マネージャーに必要な知識やスキルを体系的に学習し、役割への不安を解消していきます。その上で、チームを任せられたような準備をするか、チームの構築に必要なビジョンや活動方針の設定の仕方、日々の運用ですべきことを自分の言葉で置き換えて受講者自身のディスカッションやフィードバックを中心とします。マネージャーとして具体的にすべきことを自ら考え、実践していくことが目的です。</p> <p>マネージャーに求められるスキルを学ぶコースです。マネージャーからマネージャーの意識変革を行い、チームを任せられたマネージャーが、チームビルディングを通して直面するさまざまな課題の解決策を考えたいいただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マネージャーに求められるリーダーシップ</li> <li>2. チームビルディング (準備編)</li> <li>3. チームビルディング (構築編)</li> <li>4. チームビルディング (運用編)</li> <li>5. マネージャーのためのセルフケア</li> </ol>	2.0日	121,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5379">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5379</a>
01BCC168	上級管理職研修【1日】	<p>●研修のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自組織の事業の本質が何か、部下に語るイメージを3点あげる</li> <li>② ROIを考えて、部下からの要請の要否を重要決定する</li> <li>③ A社とB社の損益計算書を比較し、情報を読み取る</li> <li>④ 自組織の課長の育成計画を作る</li> </ol> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部長の仕事</li> <li>2. 業績に対する考え方</li> <li>3. 経営者の考え方</li> <li>4. 新施策の進め方</li> <li>5. 勝ち続ける組織を作る～計算された組織作り</li> <li>6. 部長のスクリーンショット</li> <li>7. まとめ</li> </ol>	1.0日	40,700円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5380">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5380</a>
01BCC171	ラテラルシンキング研修【1日】	<p>本研修では、ラテラルシンキングの考え方を学ぶとともに、実際にラテラルシンキングを用いて、新しい発想のアイデアを生み出すワーク・演習に取り組んでいただきます。ロジカルシンキングやクリティカルシンキングは異なる、柔軟なものの考え方を鍛える研修です。</p> <p>●研修のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ラテラルシンキングの特性とその重要性</li> <li>～ロジカルシンキング、クリティカルシンキングとの違いなど</li> <li>② 5つの発想力を習得する</li> <li>～それぞれの発想力について、ワークや事例をもとに理解を深める</li> <li>③ アイデアを実現する</li> <li>～関係者との合意形成の図り方 (コンセプトマッピング) を身につける</li> </ol> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ラテラルシンキングとは</li> <li>2. ラテラルシンキングを鍛える ～方法論での発想</li> <li>3. ラテラルシンキングを鍛える ～発想を使え! 発想</li> <li>4. ラテラルシンキングによる発想を実現する実践</li> <li>5. まとめ</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5383">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5383</a>
01BCC191	【PDU対象】プレゼンテーションスキル 実施編	<p>報告会、仕様説明、ウービス提案など、プレゼンの機会が日々あふれています。「資料は論理的なのに、プレゼンの説得力が足りない」「プレゼンが話の面白くない」「プレゼンが話の面白くない」「プレゼンが話の面白くない」など、話の面白くないプレゼンが少なくありません。本コースでは、プレゼンテーションを実施する際に必要な要素を解説し、実習で活かせるようになることを目指しています。分かりやすく相手に伝わりやすい用語の選び方や話し方、身体動作の活用、質疑応答、双方向にするための技術など、演習を交えながら実践的に学びます。分かりやすく、説得力の高いプレゼンテーションを構築し、ビジネス目標の達成に貢献しましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プレゼンテーションスキル基礎</li> <li>2. 分かりやすい説明力</li> <li>3. 思いを伝える表現力</li> <li>4. 聞き手を巻き込む技術</li> <li>5. プレゼンテーション演習</li> </ol>	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7212">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7212</a>
01BCC199	営業力強化研修～論理的思考で営業活動を考える～	<p>要件詰問すれば成果は伸びるのか、どのように時間を使えば最大の成果が出るのか、どんな視点でアタックすればニーズが捉えられるのか等、「数字」で思考のフレームワークのロジック (論理) に基づいて、数値としての成果の上げ方を論理的に学ぶ研修です。数値やコミュニケーション論ではなく、数字に基づいた思考の活用や考え方を習得することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 営業の前提</li> <li>2. 論理=算定(行動計画)確定→営業活動の強化</li> <li>3. 論理に基づくタイムマネジメント→営業時間の最大化</li> <li>4. 顧客視点のニーズ把握</li> <li>5. まとめ</li> </ol>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8990">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8990</a>
01BCC203	DXを成功に導くクリティカルシンキング	<p>DX (デジタルトランスフォーメーション) を正しく理解し、正しく実践しないと、真のビジネス変革や新しい顧客体験を実現することはできません。そのためには、今後は正しい判断を要する、より良いものをクリティカルに考える必要があります。本コースでは、物事を論理的に、かつ正しい論理に基づいて体系立てて考えるための思考法であるクリティカルシンキングについて学習します。無意識の思い込みや先入観などを解き放ち、多角的に評価・判断できるようにすることを目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. クリティカルシンキング概要</li> <li>クリティカルシンキングとは</li> <li>～ロジカルシンキングとクリティカルシンキング</li> <li>～クリティカルな思考をする人の特性</li> <li>2. 論点を捉える</li> <li>「問題」について</li> <li>「論点を捉えようとは</li> <li>3. 因果関係を捉える</li> <li>～原因の結果</li> <li>～正しい因果関係の決定</li> <li>4. 最終的な判断を捉える</li> <li>～偶然と確率</li> <li>～主観的検証</li> <li>～自分の判断を判断する</li> </ol>	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10030">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10030</a>
01BCC204	DXを成功に導く創造的発想術	<p>ニーズの多様化や社会の複雑化に伴い、従来の同じやり方や成功事例の模倣だけでは自由な発想が必要な時代になりました。本コースでは、そのような型にはまった考え方や既成概念から解放され、発想を自由に広げるためのトレーニングを行います。DXをベースとしたさまざまな実例を元に、さまざまな課題に対して複数の発想を用意するといった演習を繰り返すことにより、発想の力を伸ばし、今までなかった新しいアイデアを生み出すことができるようになることを目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 創造的発想とは</li> <li>～創造的発想が必要な理由</li> <li>～論理的思考との関係</li> <li>2. 「疑われない」練習</li> <li>「疑われない」練習</li> <li>3. 「抽象化する力」の練習</li> <li>「抽象化する力」の練習</li> <li>4. 「偶然を偶然として無視しない力」の練習</li> <li>「偶然を偶然として無視しない力」の練習</li> <li>5. 「偶然を偶然として無視しない力」の練習</li> <li>「偶然を偶然として無視しない力」の練習</li> </ol>	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10037">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10037</a>
01BCC206	説明力向上研修～管理職が遭遇する、様々な状況での説明力を鍛える	<p>管理職に説明力が求められるシーンをご想定し、説明するための心構えとスキルを習得する研修です。まずは、現状の理解を把握し、相手の感情や論理をおさためとして、上司を説得する。部下に無理を強いるなどの業務でよくあるシーンにあわせて適切な説明の仕方を体得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理職に求められる「説明力」は</li> <li>2. 説明の前求められる状況把握力</li> <li>3. 説明を構成する3つの段階</li> <li>4. 伝えたい情報を伝えるための「説明力」</li> <li>5. 意図を引出すための部下への「説明力」</li> <li>6. 社内調整を円滑に進めるための「説明力」</li> <li>7. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11532">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11532</a>





研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC067	考えるフレームを強化する研修	<p>&lt;研修のねらい&gt; 現場で活用できる「考え方の技術」を学び、それぞれのビジネスシーンに応じた思考法やテクニックを取捨選択して正しく用いることができる能力を身に付けます。</p> <p>&lt;研修内容&gt; ■思考プロセスにおける7つのステップ 1. 目的探索的思考 (ヒントは手探りに限らないため) 2. 疑問的思考 (真実を探るため) 3. 発想的思考 (豊かな発想を得るため) 4. 表現的思考 (思考の幅を広げるため) 5. 分類的思考 (思い切り広げられるため) 6. 構造化的思考 (フレームワークの活用) 7. 意思決定的思考 (後悔しない決断のため)</p>	1.0日	36,300円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=128">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=128</a>
01BCC118	コーチングを取り入れた新しい時代のリーダーを目指す「リーダーシップ研修」	<p>指示命令と支障の部下指導の両方をバランスよく身につけたリーダーに必要なスキルは何か。現代のビジネス社会のリーダーとして求められる基本スキルを学びます。</p> <p>1. 自律的なコミュニケーションを上げる 2. リーダーシップとは何か 3. リーダーのコミュニケーション 4. コーチングスキルを学ぶ 5. 部下の把握</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=178">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=178</a>
01BCC119	時間管理の問題点を発見・改善するための「タイムマネジメント研修」	<p>自分だけの時間を使いこなしているかを分析し、より効率的な時間管理を行うための気づきを得ると共に、時間管理における問題解決を行います。</p> <p>1. 基本概念と現状分析 2. 計画を立てる 3. 実行と見直し</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=179">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=179</a>
01BCC120	思考を柔軟にし、論理的に対処する「問題発見解決基礎」	<p>仕事している小さな問題を抱えたり、大きな問題にぶつかったり。これを解決する「方法」を確認していきます。問題は、「現在、目に見えている問題」、「今は目に見えていないけれど将来見えてきそうな問題」とは違いますが、これらの解決方法を演習を通して習得します。</p> <p>1. 問題-問題解決を知る ・ビジネスにおける「戦略」と「戦術」 ・問題とは何か ・問題解決のプロセス 2. 改善のプロセス ・改善プロセス1：問題発見 ・改善プロセス2：改善テーマ (改善目標) 決定 ・改善プロセス3：現状を把握する ・改善プロセス4：現状を分析する ・改善プロセス5：原因を特定 ・改善プロセス6：改善案の立案 ・改善プロセス7：改善案の実施 ・改善プロセス8：効果確認</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=180">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=180</a>
01BCC124	構造化と図解の「ストラクチャードコミュニケーション」	<p>自分の主張を分かりやすく伝えたい方、相手の意見を正確に理解したい方、確認したい方、を対象としています。自分の思いが伝えない方が多い相手との話し合いを円滑にし、具体的なコミュニケーションの問題により、仕事が捗る・成果が上がるなどの効果を得られます。</p> <p>簡単に描いて直感的に分かる10個の基本図解(ワン)を用い、その場で描きながら伝える技術と、聴いた内容をその場で図解し、確認する技術、を習得します。</p> <p>1. 図に描きながら伝える ・情報の基本構造と図解 (演習) 2. 図に描きながら聞く ・話し手の情報が構造化されている場合 ・話し手の情報が構造化されていない場合 (演習) 3. 図に描きながら考える ・構造化した「質問」と「聞き方」を用意する (演習) ・課題や解決策を構造化し図解する (演習)</p>	1.0日	60,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=182">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=182</a>
01BCC133	ビジネスモデルを描くデザイン思考とマーケティング	<p>Society 5.0の社会を知り、顧客企業に提供する価値を価値 (サービス) を創出すDXやデザイン思考を先行する企業事例で学びます。また、自部門が提供する価値やビジネスモデルを可視化するフレームワークを学び、変化を伴う時代や未来に対するビジョンを個人ワークやグループワークで構築します。</p> <p>1. Society 5.0時代の技術とビジネス 2. 顧客価値創出のプロセスとデザイン思考 3. マーケティングフレームワーク</p>	2.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=191">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=191</a>
01BCC140	交渉力向上研修【1日】	<p>～ネゴエーションスキルを向上させる～</p> <p>●研修のポイント ①相手に自分の意見を納得してもらう方法-相手に信頼される人になる ②事前準備の重要性～交渉前に相手のことを徹底して調べる、誰とどこを決める ③交渉術のノウハウ～3つの交渉術 1. 交渉について考える 2. 交渉の基本的な留意点 3. 交渉の手順 4. 交渉の常套句 5. 交渉におけるデテクティブ～事前準備の重要性 6. 交渉の実践</p>	1.0日	26,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5350">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5350</a>
01BCC146	労務管理研修【1日】	<p>管理者の方には、労務管理は企業経営・企業業績を大きく左右する重要なポイントであることをご認識していただけます。また管理者の方でも、労務管理の責任は経営者だけではないということをご認識していただけるような内容となっております。</p> <p>1. 労務管理の基本 2. 労働基準法 (以下、労基法) の基本 3. 労働安全衛生法 4. 残業削減の取組 5. ワークライフバランスは 6. リーダーのタイムマネジメント 7. リーダーのメンタルヘルス 8. まとめ</p>	1.0日	36,600円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5357">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5357</a>
01BCC148	段取り研修【1日】	<p>●研修のポイント ①部下育成～主体的な「ほめ方」「叱り方」などの指導方法 ②業務管理と目標管理～組織における問題点を取り上げ改善計画 ③リスク管理～「起こりうる可能性」と「影響度」がリスクの優先順位を決め、対策を考える</p> <p>●内容 1. 管理職とは 2. 指導・教育のポイント 3. 業務推進 4. 業務改善・目標管理 5. リスクマネジメントとは</p>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5359">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5359</a>
01BCC149	若手社員研修【1日】	<p>●研修のポイント 本研修は若手社員 (入社3～5年目) を対象とした研修です。研修で学んだ内容は以下の4点です。 ①これまでの仕事を振り返り、客観的に自分の実力を把握 ②入社3～5年目社員としての立場・役割を理解する「主体性」の発揮 ③「主体性」を発揮する上で必要な前提条件、思考方法、改善手法の習得 ④「主体性」を持って周囲を巻き込んで仕事をすすめる方法の理解 本研修を通して、若手社員に求められる「主体性」を理解し、「主体的な行動」は具体的にどのようなことなのかに気づき、明日から主体性を発揮した仕事ができる実行力を身につけます。</p> <p>●内容 1. これからの役割を考える 2. 主体的行動のためのスキル①～目的意識 3. 主体的行動のためのスキル②～仮説思考 4. 主体的行動のためのスキル③～判断基準 5. 組織全体に関わる身近な改善に取り組む 6. 「周囲を巻き込んで取り組む」ハイスケールアップ 7. 明日から目標を設定する</p>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5361">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5361</a>
01BCC159	ナレッジマネジメント研修【1日】	<p>本研修では、顕性化・潜在化するナレッジ (知識) やノウハウを共有する手法を理解し、実際に共有するためのマニュアル作成方法と、その運用方法まで学びます。</p> <p>●研修のポイント ①ナレッジマネジメントとは-知識伝達と知識創出の重要性を考える ②ナレッジマネジメントのゴール-目的に合ったナレッジを蓄積、成果の向上を図ること ③ナレッジの種類-種類と形式別の違いを理解する ④ナレッジの管理-マニュアルを作成し、知識を言語化・図解化して明示する ⑤管理の運用方法-MEBAへの活用、ナレッジの更新、ミーティングの活用に関する紹介</p> <p>●内容 1. ナレッジマネジメントを考える 2. なぜ、ナレッジマネジメントが必要なのか 3. ナレッジマネジメントによって何を達成するのか 4. ナレッジの種類 5. ナレッジの保存 - マニュアルを作成 6. ナレッジを伝える 7. ナレッジを更新する 8. ミーティングの活用について 9. 伝承の実践に向けて</p>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5371">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5371</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC169	仮説構築力向上研修【1日】	①仮説力を強く思考習慣 常に原因と結果の関係で捉える／視点を変えて考える ②仮説構築の仕方(文字式 構想式で考える／ブレンド思考で未来を考える／フルシシシシ(限られた情報で妥当性の高い推定値を得る) ③仮説検証の仕方(文字式 限定質問と拡大質問／ロジックツリーを活用する／P D C Aサイクル ●内容 1. なぜ仮説思考が求められるのか 2. 仮説思考に不可欠な「経緯」の価値 3. 仮説力を強く思考習慣① ～常になぜ? を考える 4. 仮説力を強く思考習慣② ～視点を変える 5. 仮説を構築する① ～継続的思考 6. 仮説を構築する② ～ブレンド思考 7. 仮説を構築する③ ～フルシシシシ 8. 仮説を検証する① ～限定質問と拡大質問 9. 仮説を検証する② ～ロジックツリーの活用 10. 仮説を検証する③ ～P D C Aサイクル 11. 仮説検証ケーススタディ	1.0日	30,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5381
01BCC174	業務改善研修【1日】	グローバル化、技術の進歩など外的要因を中心に、ビジネスの現場では、限られた人員で成果を上げる ことが求められています。そのため、「改善」が続くことで、コスト削減とパフォーマンス向上の両立をしなければなりません。『業務改善』研修は、このような状況に対応するために最も必要となる多くの人が、「課長の仕事が一画面白かた」にぶつかっています。 研修、業務を行っている際、「少し工夫すればむら効率が上がる」とは思いますが、具体的な改善について考える時間も余裕がなく、そのままになっていることは多岐にわたります。そのための工夫を研修内で洗い出し、すぐに実践に移せる改善行動計画に落とし込みます。 ●内容 1. 業務改善とは何かを考える 2. 改善対象の抽出 3. チーム選定 (改善対象の絞り込み) 4. 現状分析 5. 原因追究 6. 目標設定 7. 対策の立案・検討 8. 対策の実施 9. 効果の確認 10. 改善の定着・継続 11. 業務改善企画書の作成	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5387
01BCC180	中級 (課長級) 管理職研修～P D C A・突破力編【1日】	豊富な経験があり、部下が、成長もある。加えて、気力・体力も充実している。そんな時期が、多くのビジネスパーソンにとっての中級 (課長級) 管理職 (以下全て課長) です。実際、課長を経験したことのある多くの人が、「課長の仕事が一画面白かた」にぶつかっています。 一方で、課長に昇格して日々の新しいやり方や今課長をこなしている方の中には、「課長の仕事」の広さや多岐にわたる。その面白さや面白くないところなど、多くは「面白くない」です。インソースは、「P D C A・突破力編」と題しての研修(現場力編)の二部作研修で「課長としての成果を出すための」を伝え、「面白くないけれど、楽しい」といふ思いを持っていただくことを目指しています。 【P D C A・突破力編】は、①判断軸 ②業績拡大 ③P D C A ④リスク管理、⑤4つの観点から、課長としての「仕事」の進め方と「未知の仕事」の進め方を学びます。 1. 課長の仕事 2. 課長に対する課長の考え方 3. リーダーとしてのP D C Aを学ぶ。業績を上げる 4. 組織的なコミュニケーション 5. 課長が考える成長戦略 ～新しいことにチャレンジ	1.0日	30,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5406
01BCC182	ベテランのためのビジネスマナー研修【1日】	仕事に慣れていくうち、基本的なビジネスマナーが疎かになり見過ごされることがあります。本研修は、あるベテランの考え方・型を再確認するとともに、自分自身で組織の業務効率をあげるために必要な行動のやり方を学びます。 ●内容 1. 改めて考えるビジネスマナー 2. ベテランのためのビジネスマナーの基本 3. 応用の基本と応用 4. 組織内対 5. 「コミュニケーション」もベテランに求められるマナー 6. 明日からの行動計画	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5409
01BCC183	【PDU対象】業界研究 (企業活動の管理業務の流れを学ぶ業務知識講座)【1日】	①業務システムを理解するための基本知識を習得する。 ②業務に共通した基本知識を習得するコースです。 1. 企業活動と業務 2. 人事・労務管理 3. 会計業務 4. 販売管理業務 5. 生産管理業務	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5410
01BCC184	【PDU対象】業界研究 (中央官庁の基礎知識とソリューション提案力強化)【1日】	中央官庁の組織構造、業務執行の基礎知識の学習を通して官公庁の業務を理解し、中央官庁の事業への提案を想定したケーススタディを通じて実際のソリューション方法を学習します。 1. 中央官庁の組織と業務執行を理解する 2. 中央官庁の調達制度を理解する 3. 中央官庁の組織のソリューションの構成 4. 中央官庁の事業への提案を想定したケーススタディ	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5414
01BCC185	業界研究 (自治体の業務とアプローチの視点)【1日】	地方自治体における業務執行の基本的な仕組みと実態を把握した上で、効果的な営業コミュニケーションの対称・方法・タイミング等を学習する。 自治体における行政の文化や業務計画、地方議会について、地方自治体に対する営業の動向と効果的な営業・コミュニケーションを理解するコースです。 1. 地と地方公共団体の役割を理解する 2. 行政の特殊性を認識する 3. 行政におけるソリューション・展開 4. ソリューション展開の思考法	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5415
01BCC186	【PDU対象】業界研究 (提案視点を広げるための行政 (自治体・官公庁) へのアプローチ研究)【1日】	IT基本法が施行された政府の情報通信技術戦略のもと、様々な取り組みが10数年が経過する中で、新たな取り組みや課題に対しての方向性を示すべく示されています。そのような状況を踏まえて、ITベンチャーとしての提案視点を開拓する機会になります。 1. 行政ICTを取り巻く動き 2. 自治体向け提案の事例 3. 自治体の公共調達プロセスの概要 4. 公共調達プロセスの概要～今後の自治体ITビジネス展開を考察する～	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5416
01BCC187	業界研究 (流通企業におけるICTの活用ポイント)【1日】	消費経済が伸びる状況において、独自の経営戦略により事業を維持している流通企業の戦略的成功要因 (ベストプラクティス) を研究し、戦略を支えるITについて考える。小売業A社の抱える課題に対し、ITによる対応方向 (解決策) を検討する演習に取り組むコースです。 1. 流通業界の事例企業に学ぶ戦略と現場力 2. ケーススタディ	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5417
01BCC188	【PDU対象】業界研究 (製造業のグローバル展開とITソリューション)【1日】	ITソリューション企業の担当者がグローバル展開またはそれを目標とする顧客のグローバル展開に対し、製造業における生産管理業務の役割やその全体像をより深く理解した上で、適切な提案ができるようになることを目的としたコースです。生産管理業務課題の発見、情報化業務の作成、業務分析視点の習得を図る演習に取り組んでいただきます。 ●製造業の基礎知識とITソリューション (生産形態および部品表・BOM) 1. 生産管理システム (管理・設備) 2. ITソリューションの活用 (BPR) 3. 製造業のグローバル展開 4. グローバル展開とITソリューション	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5420
01BCC189	【PDU対象】業界研究 (製造業のIT導入事例から学ぶ業務とITソリューション)【1日】	製造業の基本的なしくみや主要業務を演習を通じて学習するとともに、主なIT化を確認し今後の業務における基礎知識を習得します。特に新人、若手向けのコースです。 1. 製造業に関する基本知識 2. 製造業の業界動向 3. 製造業のシステム・業務 4. 製造業向け主要ITソリューション 5. ケーススタディ	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5421
01BCC192	【PDU対象】IT営業力の強化 基礎編 ～営業プロセスに基づく提案型営業～	IT営業に自信を持ち、モチベーションを高め活動するためには、活動内容を正しく理解することが重要です。このコースでは営業活動の内容と提案プロセスを学習し、ITビジネスプロセスの中で営業が果たす役割を理解することで、IT営業活動に必要な意識と行動を学びます。 1. ITビジネスプロセスとは 2. 顧客情報の収集とソリューション構築 3. 顧客戦略立案 (アカウンティング) 4. 案件発注と納品 5. 提案書の強化 6. ビジネス・プロジェクトの成功 7. ビジネス開拓の実践と営業活動の強化改善	2.0日	145,200円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7404
01BCC193	【PDU対象】IT営業力の強化 実践編 ～売れるIT営業の勘所～	IT営業活動の実践において、お客様の信頼を得られるか否かを分けるポイントは何か、受注するためにはどのタイミングで何をしなければいけないか、といった勘所を講義と演習を通じて学びます。 営業活動の面白さを体験し、魅力を感じながらITビジネス推進に邁進するために必要な意識と行動の変革を促します。 1. ITビジネスプロセスとは 2. 顧客情報の収集とソリューション構築 3. 顧客戦略立案 (アカウンティング) 4. 案件発注と納品 5. 提案書の強化 6. ビジネス・プロジェクトの成功 7. ビジネス開拓の実践と営業活動の強化改善 ケーススタディを中心として、営業活動の重要事項に関する演習を個人/グループ別に行います。 1. ビジネス開拓形態に応じたITビジネスプロセスの構築 2. C I Oアプローチの実践 3. ビジネス (顧客) 対話と案件のステータスアップ計画 4. 提案書内容の顧客視点からの評価	2.0日	145,200円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7411



研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
01BCC197	(営業向け) ソリューション提案力向上研修	「ソリューション提案」は、顧客の課題の解決方法を提示しながら、そこに自社の商品やサービスの販売を組み込んで提案する営業スタイルのことです。ただ商品の説明をするだけでなく、顧客から引き出したニーズを汲み取り、課題解決に必要な商品を選択的にコーディネートする力が要求されます。 1. ソリューション提案とは 2. 顧客のビジネスを理解する 3. 自社が提供できることを認識する 4. 顧客のニーズを把握する 5. ソリューションとしての提案内容を得る 6. まとめ	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8988
01BCC200	顧客の課題解決研修～顧客の抱える「非・不・未」を見つけ、ソリューションを提示する～	ソリューション提案においては、顧客はまず直接口にする問題への対応だけでなく、行動の背後にある根本的問題（＝「非・不・未」）を意識し、課題解決提案ができればなりません。「この営業担当者には分かってるな！」と、相手に信頼してもらえるような営業活動を行うために必要なスキルを身につけていただく研修です。 1. ビジネスは顧客の「非・不・未」を解決すること 2. 相手の抱えた悩みを読み取る洞察力 3. 相手に提示できるものの質 4. 物ごみではなく課題解決としての提案力 5. 信頼できると思われる行動特性 6. 顧客の声を新たな商品開発に活かす 7. 総合演習	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8991
01BCC201	(リーダー向け) 財務研修～利益構造を理解し、成果につながる行動指標を考える～	ビジネスパーソンにとって、財務諸表が読めることは様々な面でアドバンテージとなります。しかし、経理や財務部門の人と同じレベルで会計知識を身に付けようと思えば、かなりの学習量が必要となり、その定着のためには継続的にそれらに触れ続けることが必要となります。 この研修では、会計知識のうち、一般のビジネスパーソンに必要な部分に特化して再入力し、財務諸表から企業の利益構造を読み解く方法を学びたい方々に、利益拡大につながるためのPD設定の方法を学んでいただきます。 1. 求められる経営者視点 2. 財務諸表の基本を知る 3. 管理会計で見る事業の収益性 4. 部署間の利益拡大のために 5. まとめ	1.0日	30,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8992
01BCC205	4SHIP研修～視座を高め、組織的に活躍するための4つのシブ	中堅社員として次のリーダーに必要とされる役割期待を見据えて（エスプレイヤーに追加リーダー的な役割期待に応えるため）、視座を高め、自分の枠を超えて、組織的に活躍するための4SHIPを習得します。 4SHIPとはオナーシップ、リーダーシップ、フォローシップ、コラボレーションシップ（協働のあり方）です。 ・組織のことを自分事として捉える→オナーシップ ・周りに影響力を及ぼすためのマインドスキル→リーダーシップ ・上司の支援と自律的な組織行動→フォローシップ ・組織を超えた組織的な動きを生み出す自覚形成→コラボレーションシップ 1. 中核人材として求められる役割とは 2. 組織を自分事として捉える当事者意識→オナーシップ 3. 周囲に影響力を与える、周力発揮スキル→リーダーシップ 4. 上司の支援と自律的な組織行動→フォローシップ 5. 他部署との調整、自覚形成→コラボレーションシップ 6. まとめ →現状の課題/今後の改善点	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11249
01BCC207	仕事の生産性向上研修～明日から使えるルチタスク仕事術（1日間）	「マルチタスク」とは、複数の作業を同時進行で進めることで、多くの職種において求められるスキルとされています。しかし、現実的には人間の脳は一度に一つの事にしか集中できません。マルチタスクは生産性を下げるといわれる見方も少なくありません。 マルチタスクを効率よくこなせる人というのは、一定期間に複数の課題を進行させることが上手くてできる人を知っています。個人の脳用としての特性ではなく、結果としての実績を評価してのことなのです。本研修では、業務の組み立て方や生産性を阻害する要因の除去方法を知り、明日からの仕事に取り入れることができることを目指します。 1. マルチタスクに関わる脳科学的知見 2. マルチタスクとはシングルタスクの集合である 3. 生産性ファーストで自分の仕事を組み立てる 4. 仕事の生産性を阻害する要因を知る 5. リーダーに求められるマルチタスク能力 6. ビジネスワールの上手な活用 7. まとめ	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11537
01BCC209	図解力向上研修～情報を整理し、分かりやすくする編	本研修では、図解化の基本的な手法と、図解化するための基本となるロジカルシンキングの基礎を学びます。 【研修のポイント】 ①図解とは～文脈のみのコミュニケーションを補う手法 ②図解ロジカルシンキング～伝えない情報をまず整理し、構造化する ③問題解決における図解化～目的に適した図解の使い切り ④データの図解化～効果的な図解の作り方 1. 分かりやすい資料を作ろう 2. 図解の意義 3. 図解思考ロジカルシンキング 4. 図解化の3つのステップ 5. よく使われる図解パターン 6. 総合演習① 論理図解 7. 総合演習② テーマ図解	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11547
01BCC211	(外国人・帰国子女向け) 日本で働くためのビジネス基礎研修	近年、日本で働く外国人の数が増加しています。しかし、慣れない土地で働く日本人の組織で働くこと、不安を抱えている方が少なくありません。そこで本研修では、いる日本人の組織に馴染み、気持ちよく働いていただくこと、日本独自の経営哲学やビジネスマナーについて学びたい方々をターゲットとします。 1. 日本人・日本の組織の考え方を知る 2. 日本に組織における基本的なルール 3. ビジスマナーの基本 4. まとめ	1.0日	30,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11806
01BCC222	(営業向け) クロージング研修～成約率を上げるための引き出しを増やす	本研修ではお客様の背中を押す、成約を促すクロージング力を高めることで、成約率の高い営業担当者になっていただくことを目指します。 セールス、提案までが上手くいけば、クロージングの段階でどうすればいいかわからないという若干・中堅営業の悩みを解消できる研修です。実践を通じて、クロージングテクニックを実践的に習得していただきます。 1. クロージングとは 2. クロージングの2つの～ベストクロージング 3. クロージングの2つの～成約の壁を突破する 4. クロージングの2つの～AIDMAで購買心理を刺激する	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13568
01BCC223	営業レベルアップ研修～成果を出すための原理・原則	本研修では若干・中堅営業の方を対象に、自身の営業活動を振り返りながら、「目標を達成する行動ができていないか」「戦略的で効率的な営業活動ができていないか」を徹底的に考えたい方々をターゲットとします。 成果を出すための以下4つの原理・原則をお伝えします。 ①自社を取り巻く環境を理解する ②ターゲットを絞り込む ③顧客へ効果的に提案する ④顧客準備を上げる 1. 成果を上げる営業とは 2. 自社を取り巻く環境を理解する 3. ターゲットを絞り込む 4. 顧客へ効果的に提案する 5. 顧客準備を上げる	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13571
01CB010	達成力強化研修～仕事を最後までやり抜く力を身に付ける～	「仕事をやり抜く」ために必要な能力とゴールに向かって両方を磨き込んで目標達成するための手法を学びます。 1. やり抜く力を得る 2. やり抜くために必要な4つの能力 3. 「悪い」目的をつくる 4. 共通の場をつくり、ビジョンを前向きに伝える 5. ビジョンの実現に向け「最悪な人」に動いてもらう 6. 目標を現実化する 7. まとめ	1.0日	26,400円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9048
02GCB010	プロジェクトマネジメント基礎	本コースは、プロジェクトマネジメントの基本的なスキルを習得することを目的としています。リーダーの役割を理解し、PMBOKに基づいて各管理項目を説明でき、体系的な計画立案ができるようになります。また、適切なフォーマットを知り、実プロジェクトの中で選択できるようにします。 1.プロジェクトライフサイクル 2.プロジェクトマネージャーとは 3.価値実現システム・原理原則 4.予測型（ウォーターフォール型）のプロジェクトマネジメント 5.アジャイル開発のプロジェクトマネジメント	2.0日	66,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1104
02GCB011	プロジェクトマネジメント実践	PMBOK第7版に基づき、ITプロジェクトにおける計画立案を中心に、ケーススタディをおして実践力を強化します。 1.プロジェクトマネジメントの基礎 2.プロジェクト立ち上げ、重要 3.プロジェクト計画の策定 4.見積 5.プロジェクトチームの設立育成 6.プロジェクトの実行コントロール 7.プロジェクトのクローズの戦略 8.アジャイル、ハイブリッド 9.共通事項、原理・原則、他	3.0日	165,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1105
02GCB016	ITプロジェクト成功のために テスト・導入	単体テスト→導入工程で起こりがちなプロジェクト上の問題を理解しQCDを意図した改善提案ができることを目指します。 1.テスト・導入工程の位置づけ 2.失敗プロジェクトのあるケース 3.導入の前提条件 4.演習	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1109
02GCB018	ITプロジェクト成功のために 上流工程	上流工程で起こりがちなプロジェクト上の問題を理解しQCDを意図した改善提案ができることを目指します。 1.上流工程の位置づけ 2.失敗プロジェクトのあるケース 3.導入の前提条件 4.演習	1.0日	33,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1111

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GCB209	戦略とプロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント	組織の戦略立案の概要を学び、その実施として実施されるプロジェクトの立案方法を基本を修得する上級PMを対象にしたプログラムです。 *本コースは2022年度まで「組織戦略とプロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント」として提供しておりました。 第1章 戦略と変革マネジメント 第2章 戦略を考える ※プログラムマネジメント含む 第3章 ポートフォリオマネジメント概要 第4章 ポートフォリオ立上げ 第5章 ポートフォリオ計画 第6章 ポートフォリオ実行と最適化 ※各章にて演習・ケーススタディを実施します。	2.0日	110,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1138
02GCB218	トラブルチームの活性術◆難しいメンバーを動かす	トラブルチームには必ず難しいメンバーがチームに影響を与えています。例えば、トラブルや不具合を報告しない、自分のことばかりで周囲への配慮が足りない、モチベーションが低い、指示待たない、など。このような状況、プロジェクト・マネージャーであるあなたはどのように対応していきましょう？ トラブルチームの活性術プログラムは、このような難しいメンバーをマネジメントする上で必要なスキルを具体的に学ぶことにもなります。ワークショップ参加者同士が成功失敗事例を通して、それぞれが自分に合ったやり方を発見し、現場ですぐに活用できるスキルを特効しています。 本コースは特に、難しいメンバーに現在の問題や、将来起こるかもしれない問題に気づかされ、逆に期待した成果につながる行動を誘発することで、その人の本来の力を引き出し、チームのパフォーマンスを向上させ、プロジェクトの成功に繋がります。 1.目的 / 学習の進め方 / 学習成果 2.マナー要素 / ビジネス事例 3.現状課題チェック 4.問題に気づかせるフィードバックのキープアクション 5.グループ演習 / マイクスローロールプレイ 6.アクションプラン 7.よい仕事を認める効果 / できない理由 8.よい仕事を認めるキープアクション / アイデア / ビジネス事例 9.アクションプラン	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1146
02GCB220	トラブルチームの活性術◆遠隔地のコミュニケーション	チームメンバーが遠隔地にいるプロジェクトではチームをまとめる難易度が高くなります。なぜなら、メンバーのモチベーションや状況が見えず、チームとして協力を促すことが難しく、進捗が遅れていること気づかない、などの困難が想定されるためです。プロジェクト・マネージャーであるあなたはどのように対応していきましょう？ トラブルチームの活性術プログラムは、このような状況をマネジメントする上で必要なスキルを具体的に学ぶことにもなります。ワークショップ参加者同士が成功失敗事例を通して、それぞれ自分に合ったやり方を発見し、現場ですぐに活用できるスキルを特効しています。 本コースは、遠隔地にいるメンバーも、グループ内の結果と個人のコミットメントを高めるコミュニケーションを行い、人材の多様性・地理的制約を越えて仕事を進めていくためのスキルを学びます。 1.目的 / 学習の進め方 / 学習成果 2.モチベーションを最大化するための心理的アプローチ 3.グループの結束 / ビジネス事例 / ケーススタディ 4.個人のコミットメント / ビジネス事例 / マイクスローロールプレイ 5.アクションプラン 6.プロジェクト・マネージャーに求められるリーダーシップの真実と原則	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1147
02GCB221	【PDU対象】【現場体験型】最強プロジェクト・チーム・マネジメント	強（活力のあるチーム）の作り方を、実践的な演習を通じて体験します。チーム・マネジメントの勘所を身に付けられます。 1. プロジェクト失敗原因としてのチームの混乱要素を考える 2. チームの編成と運営 3. チームの活性化と生産性 4. メンバーの指導・育成 5. マネジメントの役割 6. 演習を通じてプロジェクト・スキルを体験できたか 7. 個別実行計画の作成	2.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1148
02GCB223	【PDU対象】【現場体験型】PMと営業のための企画・提案力	ケーススタディにより、プロジェクトの企画・提案段階に落ち失敗要因を認識します。その上で、PMあるいは営業がビジネスの重要局面において、プロジェクト管理技術・営業活動技術の重要なポイントを踏まえた行動を取れるようになることを目指します。重要点の講義とケーススタディ演習で構成されたコースです。 1.ビジネス/プロジェクトの成功要因を考える 2.失敗プロジェクトに学ぶ 3.プロジェクト・スキルアップ 4.プロジェクト・マネジメント技法 5.営業活動技法 6.担当ビジネスのリスクを考える	2.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1150
02GCB224	【PDU対象】【現場体験型】進捗会議のノウハウ	進捗会議をプロジェクト成功のための重要な場と位置付けます。進捗会議の目的を明確にし、その目的を達成できるためには、何をどうすればいいかを学びます。 1.進捗会議の目的 2.スケジュールを守るために何をやるか 3.進捗会議をやってみよう（ロールプレイ） 4.進捗会議の重要ポイント 5.避けるべき 6.変更管理 7.リスク・マネジメント	1.0日	66,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1151
02GCB225	PRINCE2(R) ファンデーション ※ I T プレナズ主催	本コースは、日々プロジェクトに携わる方、これから携わろうとしている方を対象とした、PRINCE2のプロジェクト管理の方法論を学習する3日間のコースです。 最終日にPRINCE2認定試験を実施し、合格するとPRINCE2(R)ファンデーション資格を取得することができます。 *(アゲカ: 6、リーダークラス: 10、ストラテジー: 5 合計: 21)	3.0日	275,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1152
02GCB226	PRINCE2(R) アラクティショナリコース (試験付き)	PRINCE2(R) (Projects In Controlled Environments)は、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および関係性提供、効果的で標準的なプロジェクト管理を実現します。この管理方法は、3-0-0を基本とする世界のベストプラクティスとなっており、官民問わずあらゆるプロジェクトの管理に使用されています。 本コースは、日々プロジェクトに携わる方、これから携わることとなる方を対象として、PRINCE2(R)をビジネス現場で実践するための基礎知識の習得を目的としています。 最終日にPRINCE2(R)アラクティショナリ認定試験を実施します。(PDU対象コース: 14PDU) *(アゲカ: 4、リーダークラス: 5、ストラテジー: 5) -PRINCE2(R)のプロジェクト管理手法 -PRINCE2(R)の利用および導入意義 -PRINCE2(R)の原則のプロジェクトへの適用 -品質、リスク、および利益の管理方法 -プロジェクトを成功させる、予定や変更対応ビジネス・ケース内で完了する方法 -さまざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2(R)を調整する方法	2.0日	264,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1153
02GCB229	パートナー連携	組織やプロジェクトの風土が似てくれば、プロジェクト・マネジメントが、現場を発展させることができます。そして、プロジェクトの風土を良くするためには、ユーザー、情報システム部門、パートナー（ベンダー）が信頼関係を築き、プロジェクトを進めることが必須となります。「これまでで最も得意なパートナーは誰ですか？比較して、どこを改善したいですか？」 プロジェクトにおいて最適なパートナーを選定し、信頼関係を構築できるPMになるためのポイントや、実践的な演習を交えながら学びます。 1.パートナー連携の重要性と重点領域 2.パートナーの選定手順と評価基準 3.パートナーを適切にチーム作り、コミュニケーション 4.パートナー連携の問題と改善	1.0日	67,100円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1154
02GCB231	テストマネジメント	テストは、複雑な手順、複雑なメンバーでの連携作業です。本家は非常に高度なマネジメントが必要ですが、多くのIT組織では現場管理者の個人的ノウハウに頼ってテストが行われています。このテスト管理者の豊富な経験とノウハウを、体系化したものが本研修です。 本研修では、テストをマネジメントするプロセス・体制づくりの品質改善の「軸」を学びます。テストを機能させる管理の仕組み「テストチームの現場組織の軌跡」が「テスト結果の評価の仕方」など、現場の成功体験に根拠したノウハウを伝えます。 1.テスト計画/後継するプロセス、「テスト仕組」のプランニング 2.機能するテストチーム体制 3.テストの組織としての「専断項目」 4.テストの仕組みを作る「トライアラン」の役割 5.テストチームの実行指揮 6.「不具合発生時の対応」の指導 7.高品質の構築向上のための「監査すべきポイント」	1.0日	67,100円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1156
02GCB242	ITアーキテクチャ・デザイン実践	ユーザーニーズを第1優先で捉え、近年のシステムは巨大化、複雑化しています。その結果、ITがユーザー経営を担っており、ITが利益を運送している例は少なくなりました。情報システムPM/PMOに貢献するためには向に注力した方がいいのでしょうか？ 本研修では、ビジネスモデルに基づいたITアーキテクチャの再構築の方法、TOBEモデルがめがけた段階的アプローチ計画について学びます。ケーススタディをもとに、グループワーク形式で体験します。 1.ビジネス戦略とIT戦略のリンク 2.ITアーキテクチャのデザイン 3.システムの手戻り 4.モジュール化（移行） 5.IT投資ロードマップ作成のワークショップ	1.0日	67,100円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1163
02GCB246	ビジネスアナリシス応用【2日】	一連のビジネスアナリシス活動を具体的なプロジェクトの観点で、どんな方法で、何をやるのか指導コースです。「ビジネスアナリシス基礎」コースの応用編として、BA実務者、またはこれから実際にビジネスアナリシス活動を進める方向のコースです。 *本コースは、BABOK V3.0に対応しています。 *本コースは2022年度まで「要求の引き出しとマネジメント」として提供しておりました。 イントロダクション 第1章 ビジネスアナリシスとは 第2章 戦略を管理する 第3章 ビジネスアナリシスを計画する 第4章 計画を決定する 第5章 重要なマネジメントする 第6章 品質を定義する 第7章 リスク・コミュニケーション	2.0日	110,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5429

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GCB247	IT経営ストラテジ (IT戦略コース)【2日】	IT経営推進のマネジメントプロセスとして、IT経営実務領域のIT戦略プロセスおよびIT利用活用プロセスを中心に学習します。 本研修では企業ケース事例を用いながら、IT経営実務領域のIT戦略プロセスやIT利用活用プロセスの戦略を立て、実行を評価するIT戦略プロセスと、具体的なIT利用実務領域に活用できるIT利用活用プロセスの両者を学習します。本コースは、IT経営推進プロセスガイドライン Ver.3.1に基づき、ITコーディネータ協会がIT経営実務ケース研修の認定コースとされているため、ITコーディネータ資格取得を目指す人にとっての推奨研修となっています。(PDU: Strategic 16) (IT認定学習時間: 16時間) 【講義Ⅰ】 -IT経営推進プロセスガイドラインの理解 【講義Ⅱ】 -IT戦略プロセスの理解 (一部、業務改革プロセスを含む) -IT戦略プロセスの理解 【講義Ⅲ】 -IT利用プロセスの理解 【講義Ⅳ】 -特長成長認識プロセスの理解とまとめ	2.0日	88,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5430
02GCB251	【PDU対象】アジャイル・プロジェクト・マネジメント【2日】	計画立案およびモニタリングで使用する主要なプロセスを、プロジェクトの進行に合わせ演習形式で学習します。 併せてエンタープライズ・アジャイルおよびモックアップについても紹介します。 1. アジャイルの基本概念 2. チーム構築のアプローチ 3. プロセス関連のアプローチ 4. エンタープライズ・アジャイル 5. 導入事例 6. ほか	2.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5434
02GCB252	【PDU対象】マネジャーのためのITサービスマネジメントとチームマネジメント	運用部門/ITサービス部門を円滑に運営し、チームを向上させるために必要な3つのマネジメントスキルを学習するコースです。 ・ITサービスマネジメント ・チームマネジメント ・人材育成・成長支援 研修前半では、ITサービスマネジメントの基礎知識やポイントを学習するため、運用マネジャーになったばかりの方や運用マネジャー候補の方を想定して、また、運用マネジャーの方にも自身の知識の再整理をすることが出来ます。 研修後半では、ユースケースやヘルプデスク対応を中心としたマネジメントスキルに加え、チームを活性化するための活動、取り組みやメンバーの成長支援を事例紹介やワークを交えて学びます。 1.ITサービスマネジメント概要 2.プロセス/機種の概要とポイント 3.運用部門/ITサービス部門のチームマネジメント 4.チームを活性化するための取り組み	1.0日	66,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1169
02GCB253	中堅社員のためのチームワークとリーダーシップ	私たちは大小様々なチームの中で仕事しています。最大限に効果的に、効率よくチームが機能するためには、チームワークやリーダーシップの問題を適切に解決することはできません。リーダーシップは、リーダーだけが担う役割ではなく、チームメンバーの誰もがそれぞれの立場で担い、果たすことのできる「機能」です。プロジェクトマネージャーやプロジェクトリーダーはもちろん、メンバー全員が発揮できるのが好ましいです。 このコースでは、チームで働く際に起こる様々な事例を題材に、チームワークやリーダーシップの各機能を学習します。更に「リーダー」の役割を担っている方だけでなく「メンバー」にも参加し、リーダーを補佐したりメンバーとして活躍したりする機会を得られる内容です。 研修「リーダー」-リーダー-経験者のためのコースです。「チーム内」に限定し、「自分」は「メンバー」-リーダー-を兼ねる役割を担う機会を得られる内容です。 1. チーム内の信頼関係 2. 仕事達成に関するリーダーシップ 3. 人間関係に関するリーダーシップ 4. 活動計画 -良いリーダーになるために-	2.0日	121,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7206
02GCB256	トラブルチームの活性術◆コンフリクトを解消する	必要スキルを具体的に学ぶことはもちろん、ワークショップ参加者同士が成功と失敗事例を通して、それぞれが自分に合ったやり方を見つけて、現場ですぐに活用できるリアルな学び ・グローバル化や顧客の多様化に伴う多岐にわたるトラブル事例による、グローバルスタンダードな内容 ・個人スキルアップ支援、ビジネスプロセス改善、モチベーション向上、など、マネージャーを積極的に取り入れた実践的な学び ・チーム内のコンフリクトを乗り越えるためのアプローチ/ビデオ事例 ・チーム内のコンフリクトを乗り越えるためのアプローチ/ビデオ事例 ・定期的な反省のための振り返り/ビデオ事例 ・コンフリクトを乗り越えるための整理 ・アクションプラン ・プロジェクトマネージャーに求められるリーダーシップの資質と差別	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7393
02GCB257	ビジネスアナリシス基礎	多くの人が「ビジネスアナリシス」といふ領域を知らないまま、ビジネスアナリスト(BA)の役割を担っています。また、無意識にビジネスアナリストを担っている現状です。 無意識にBA業務をしている職種はマネージャーや専門職の人は、BA業務は役割にかかわらず、企業にとって大きな価値をもたらすということを知りたい方が多々あります。 このビジネスアナリシス基礎では、「ビジネスアナリシス」は「始まり、BABOKの知識エリアに沿った形でビジネスアナリシスの基礎的なスキルや考え方を学びます。 ※本コースは、BABOK V3.0に対応しています。 ※本コースは2022年度までBA基礎として提供して参ります。 イントロダクション 第1章 ビジネスアナリシスとは 第2章 戦略を分析する 第3章 要求を引出す 第4章 要求を分析する 第5章 要求をライフサイクルをマネジメントする 第6章 ソリューションを評価する 第7章 ビジネスアナリシスの計画を立てる ※各章に演習/ケーススタディを実施します。	2.0日	88,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7397
02GCB263	あなたらしいリーダーシップを見いだそう - ストレンジスファインダー(R)-リーダーシップワークショップ -	このコースは、1. 目標/目標達成と課題解決を実現するより効果的なリーダーシップの役割、2. 「メンバー」が強みを活かしながら、個々のチームメンバーの強みを最大限に引き出すこと、3. ストレンジスファインダー(R)が自分の才能を活用して、自分自身に最も適したリーダーシップスタイルを発見することを目指します。 1. ストレンジスファインダーを知る 2. 自身の才能を知る 3. リーダーとしての自己チームの課題 4. 自己のリーダーシップスタイルをチームに下す 5. 強み/コアスキル/リーダーになるために	1.0日	50,600円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11241
02GCB264	トラブルアセスメントと復旧	問題が起きたプロジェクトの「アセスメント」の計画、実施、また復旧の計画に役立つためのステップ-技法を学習する。この技法を学ぶことで、問題が起きたプロジェクトの対応にも活用できる。レポート、正解、例題、演習などを用いて迅速に対応し、解決し、復旧を完了させるためのスキルを習得する。 イントロダクション 第1章 トラブルのアセスメント復旧とは 第2章 トラブルの理解と方針決定 第3章 トラブルアセスメントの計画 第4章 トラブルアセスメントの実施 第5章 トラブル復旧の計画 第6章 トラブル復旧の実施 第7章 トラブルの未然防止 ※各章にて演習/ケーススタディを実施します。	2.0日	110,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11248
02GCB266	PMのためのコスト・マネジメント	プロジェクトに資する、経験2-5年目以上のプロジェクトリーダー/マネージャーの方が、プロジェクトのコスト構造、見積りコストベースを把握し、適切なコスト管理を行う方法を学習するコースです。 コースでは、過剰見積りからのコスト不足、コスト超過、変更によるコスト管理など、実際のプロジェクトでもよくあるケースを課題に設定し、チーム演習を実施します。 1. はじめに 2. コストマネジメント計画 3. コストコントロール	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13228
02GCB267	IT人材のためのプロジェクト入門	1. プロジェクトとは 2. プロジェクトの立ち上げ 3. プロジェクトの計画 4. プロジェクトの実行 5. 総括	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13237
02GCG036	怒りのマネジメント研修～怒りの感情をコントロールし、部下指導を行う	部下の行動に対し、イライラしてしまうことは誰しもあることです。大切なのは、イライラしてもすぐに怒りの感情をそのままにせず、上司として適切な対応を促すことです。本研修では、自身の怒りの感情をコントロールするスキル(アサーティブスキル)を身に付け、自分自身も怒りに怒りの感情を抱きやすいため、最終的に自分の行動を振り返って考えます。また、ついと同じ怒りや不満を繰り返す場面を想定したケーススタディを通じて、具体的な指導方法を考えたいと思います。 1. 「怒り」についての考え方 2. 自分自身の怒りへの向き、傾向を知る 3. 怒りのセルフコントロール 4. 部下指導における怒りのコントロール ～適切なやり方 5. 部下指導における怒りのコントロール ～対応の習慣化 6. まとめ	1.0日	30,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7214
02GCG038	技術文書作成研修 ～内容を正確に表現するためのライティング - 文書作成と添削によるスキルアップ～	研修上で書き添える課題や問題点、報告までの進捗、予定進捗、及び疑問や反響など、自部門と関係する他部門との連携や関係性については、この研修で正確に伝えるためのライティング技術が求められます。また、この研修で学んだ文書作成スキルをSNSにも活用し、やり取りが増加していますが、欠点として、情報を伝えるべき相手を手探りした状態が少なく、特に時系列や主観的な内容に偏り、時期や経営資源のロスとなるおそれがあります。 読者や、冗長、無意味な表現が原因、正確に伝達するために必要な情報だけを適切に記述するライティングの基礎を習得します。 この研修では、前半の講義で課題を確認し、後半で受講者自身の文書作成及び講師の添削により、受講者各位の現状を再確認し、スキルアップの一助になります。 1.業務を目的に進行するための文書の役割 - 文書を書くのは? - 何が目的で文書は? 2.日本語の特徴 - 言語の持つ曖昧さの再認識 - 日本語型コミュニケーションの特徴 - 情報を正確にレポートするポイント 3.レポートの構成 4.例題 5.まとめと課題文書作成の確認	1.0日	38,500円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11598

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GCG039	技術文書添削研修 ～技術力向上及びチーム力強化のための添削技術～	<p>情報や正確さが伝わるためのライティング技術には個人差がある。その伝わりやすさを理解し、改善する側には求められる。そのためには準備と知識が求められることを意識し、添削者自身の知識や経験に基づき、真摯に相手と向き合いながら、書き手が気づきにくい点を、添削（赤ペンを入れること）を通じて書き手とは異なる立場から指摘し、論理的な文章に転換させることで、円滑な業務やプロジェクトの進行の一助とし、チーム力の強化に貢献します。</p> <p>この研修では、前半の講義で添削するポイントや整理し、後半で受講者が自身が添削した文書を講師が確認します。受講者各位の現状を再認識し、添削技術向上の一助とします。</p> <p>1.業務文書の添削技術          ・赤ペンを入れるとは？          ・添削前に押さえておく基本とは？          2.書き手側のやり取りの整理          ・日本語の意味的な再認識          ・日本語コミュニケーションの特徴          ・書き手の思い込みの発露の巧み          3.レポートの基本構成のチェック          4.添削の例題          5.まとめと文書の添削課題の確認</p>	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11599">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11599</a>
02GFB010	ITIL(R)4 ファンデーション認定資格取得コース (試験付)	<p>本コースはITIL(R)4のコンセプトを学ぶことのできるベーシックコースです。コースを通じて原則や用語を学び、ITIL(R)4ファンデーション認定を取得するための準備ができます。</p> <p>本コースはITIL(R)4ファンデーション試験付きとなります。</p> <p>【コース概要】          【サービスマネジメントの主要なコンセプト】          【サービスマネジメントの4つの側面】          【ITIL(R)サービスライフサイクル】          【継続的改善】          【ITIL(R)プラクティス】</p>	3.0日	225,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7354">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7354</a>
02GFB011	はじめてのITサービスマネジメント	<p>1. ITサービスマネジメントとは          ・サービスとは          ・ITサービスマネジメント (ITSM) とは          ・ITサービスマネジメントの基本的な考え方          ・なぜITサービスマネジメントが必要か？          2. プラクティスとしてのITサービスマネジメント          ・サービスの概念          ・サービスマネジメントの概念          ・プロセスの分類          ・サービスライフサイクル          ・役割と責任          ・サービス技術 (DXとの関連)          3. ITILとは          ・ITサービスマネジメントのガイドライン(ITIL)とは          ・ITILの適用によるメリット          ・ITIL資格制度</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13262">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13262</a>
02GFJ038	ウォーターフォールPMのためのアジャイル ヘルプデスクフォーメーション実践演習	<p>当コースは、実際にアジャイル型プロジェクトの経験はないものの、ウォーターフォール型では十分な経験を持ち、アジャイル型開発についての知識はお持ちのPMの方に向けたコースです。</p> <p>コースでは数人のチームに分かれ、モックアップを使ってウォーターフォールからアジャイルまでのシームレスなプロジェクトプランニングを体験いただきます。</p> <p>演習後半のPMの役割を演習に、ウォーターフォール型プロジェクトによる追加開発や変更、PMの役割を演習に、組織ごとのコスト削減、品質向上などを通して、ウォーターフォールからアジャイルのメリットを実践的に理解していただきます。</p> <p>1.経営戦略とプロジェクト          2.スクラム概要          3.トランスフォーメーション実践演習(図解システム)          3.3. アジャイル型開発計画の作成(追加開発)</p>	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13231">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13231</a>
02GFJ042	アプリケーション方式設計	<p>1. システム開発とアプリケーション方式設計          2. アプリケーションの構造設計          3. 信頼性の確保          4. セキュリティの確保          5. 例外処理設計          6. ログ出力          7. 性能の確保          8. バッチ設計</p>	2.0日	99,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13269">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13269</a>
02GFN021	ITインフラ運用実践1	<p>基本的なWebアプリケーションシステムの運用管理を想定し、具体的なシステムが運用管理に必要な関連技術を学習できます。また、監査対応や統合監視ツールや構成管理ツールを用いた実践演習を通じて、より実践的な運用業務を体験できます。</p> <p>1.システム運用管理の概要          2.障害を検知する          3.定常業務を自動化する          4.稼働状況を確認する          5.サーバー構成を自動化する          6.ログを収集・管理する          7.仮想環境の運用管理</p>	2.0日	143,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1512">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1512</a>
02GFY004	ITIL(R)インテグレイテッドサービス管理(RCV)レポート (試験付き) 3日	<p>ITILサービスライフサイクルの実践およびサービスレベルに関する、コントロールおよび妥当性確認 (以下RCV) のプロセスについてトレーニング (事前学習) を用いて3日間おこなわれます。</p> <p>RCVプロセスにおける実践レベルの活動や方法、アプローチに焦点を当て、認定資格保持者がサービスライフサイクルを通して、これらのプロセスを実践できるようになります。</p> <p>また、受講者参加型のシナリオベースのトレーニングを採用し、受講者がITILベストプラクティスの原理原則を学び、認定試験に合格するようサポートします。</p> <p>本コースはPOU対象コースであり、合計21POUを付与します (テクニカル: 7、リーダーシップ: 7、ストラテジー: 7)。</p> <p>1.サービストランジション          2.変更管理          3.サービス管理および構成管理          4. リリース管理および展開管理          5. サービスの妥当性確認およびテスト          6. 変更実施          7. 変更評価          8. プラクティス管理          9. 技術と導入に関する検討事項          10. 試験準備/模範試験          11. 資格試験</p>	3.0日	354,200円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5453">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5453</a>
02GFY006	ITIL(R)のためのTIPA(R)アセスメント (試験付き) 3日	<p>TIPA(R)はITサービスの品質とTIPA(R)の方法論をベースとしたプロセスマネジメントを実施する能力を測るためのコースです。TIPA(R)ツールボックスの使用、インタビューの実施のための準備、プロセスのテストおよび評価、現在のIT サービスマネジメントにおけるプロセス成熟度の測定、プロセスレポートの作成、およびプロセス最適化のための提案について習得します。</p> <p>1.ITサービスマネジメントのプロセス          2.プロジェクトにおける役割          3.定義および準備          4.アセスメント          5.分析          6.結果発表およびフォローアップ          7.シミュレーション          8.試験準備/模範試験          9.資格試験</p>	3.0日	308,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5455">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5455</a>
03ADA100	すぐに役立つ貿易実務 (基礎編)	<p>&lt;研修のねらい&gt;          貿易の全体像をつかみ、国内取引との違いを理解し、貿易取引の抱えているリスクを回避するために貿易手続きがあることを理解する。また貿易取引に必要な不可欠な貿易取引条件 (インサイクリング、貨物海上保険、貿易手続) の基礎知識を正しく理解することを目的とする。</p> <p>&lt;研修内容&gt;          I. 貿易取引のしくみ          II. 取引条件 I ～インサイクリング～          III. 取引条件 II ～貿易手続の運送～          IV. 取引条件 III ～貨物海上保険～          V. 取引条件 IV ～代金決済方法～          VI. 輸出入実務          VII. 輸出入実務          VIII. 輸出入実務</p>	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=2194">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=2194</a>
03ADA125	英文契約書の見方とチェックポイント(入門編 半日)	<p>&lt;研修のねらい&gt;          グローバル化に伴い、国際取引はますます多様化、複雑化しています。この流れの中で必要とされるのは、訴訟が起こればからの受け身の対応ではなく、損害を可能な限り回避し、リスクを予防する予防的契約知識です。「英文契約書の見方とチェックポイント」研修は、「入門編」、「基礎編」、「応用編」の3部構成で英文契約書を正しく読む方法を段階的に教えます。</p> <p>第1回「入門編」では、契約条件の初歩的な交渉や確認をできるようにするために不可欠とされる英米法のルール一般事項、基本的な契約表現について学びます。これらのポイントを押さえることで、第2回「基礎編」と第3回「応用編」で取り上げる各契約書の特殊事項の理解につなげることを狙いとしています。</p> <p>すべての契約の前提となる英米法のルールを知ることにより、英文契約書について気づきにくい点や最初ポイントが理解できるように学びます。また、英文契約書はどのようなタイプであっても、特別な条項と一般条項から構成され、共通した条項表現が採用されます。</p> <p>ビジネス文書で用いられる英語と異なり、契約書で用いられる英語の表現には決まったルールがあります。このようルールを知らないと、いつか英語が得意でも、英文契約書が読めず、理解できずにはなりません。</p> <p>英文契約書の研修は、とりわけ特別条項の理解を深めることに興味がある方ですが、この契約書に対して対応できる基礎知識の第一歩はこのようなルールを学ぶことから始まります。</p> <p>「入門編」は、契約知識がない方や、英文契約書自体を扱うことがないという方向性の研修です。この基礎知識は、契約書の正しく理解するための前提知識ですが、契約書の確認事項などを含みますので、英文契約書を読み解くには「基礎編」までの研修が必須の基礎知識となります。</p>	0.5日	22,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11413">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11413</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
03ADA126	英文契約書の見方とチェックポイント(基礎編-半日)	<p>&lt;研修のねらい&gt; グローバル化の拡大に伴い、国際取引はますます多様化、複雑化しています。この流れの中で必要となるのは、訴訟が起こってからでは遅い対応ではなく、損害を可能な早期に回避しようとする予防的な契約知識です。 「英文契約書の見方とチェックポイント」研修は、3段階にて英文契約書を正しく理解し、英語で対応を遂行し、契約書で使われる英語表現のルールをしっかりと理解し、必要となります。 英文契約書の見方として、「基礎編」までの内容が必須の基礎知識となります。</p> <p>また、本研修では、すべての契約の入り口となる「秘密保持契約」を取り上げ、このタイプの契約書の特殊性、対価性は何か、秘密情報とは何かといった知識を確認しながら、契約に際しての注意し、スピーディーに読む方法について学習します。</p> <p>本研修では一般事項についての説明は行わず、特別事項を中心とした講義内容となりますので、ご注意ください。 秘密保持契約から先の契約は今この取扱いがないという方であれば、「基礎編」までの学習で英文契約書の基礎知識が身につきます。契約の種類が関係する契約に際しては特におよぶ研修です。</p>	0.5日	23,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11414">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11414</a>
03ADA127	英文契約書の見方とチェックポイント(応用編-半日)	<p>&lt;研修のねらい&gt; グローバル化の拡大に伴い、国際取引はますます多様化、複雑化しています。この流れの中で必要となるのは、訴訟が起こってからでは遅い対応ではなく、損害を可能な早期に回避しようとする予防的な契約知識です。 「英文契約書の見方とチェックポイント」研修は、「入門編」「基礎編」「応用編」の3部構成にて英文契約書を正しく読む力を段階的に身につけます。</p> <p>本研修は「英文契約書の見方とチェックポイント(入門編-半日)」および「英文契約書の見方とチェックポイント(基礎編-半日)」研修を受講済みの方を対象としています。</p> <p>第3部にある応用編では、ビジネス上でもっとも幅広く用いられる「売買契約書」と「業務委託契約書」を取り上げ、これらの契約書の見方・注意すべきチェックポイントを業務上の観点から確認し、実践的な英文契約書の対応力を身につけます。 さらに、契約書の作成に際しては必ずしも契約書に記述する事項が英文契約書に記述される訳ではないこと、入門編、基礎編でのポイントを振り返りながら確認していきます。</p> <p>本研修では一般事項についての説明は行わず、特別事項を中心とした講義内容となりますので、ご注意ください。 秘密保持契約から先の契約の次に直接関係する「国際法」・「国際取引」に関する知識を習得する方向に特化した研修です。</p>	0.5日	23,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11415">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11415</a>
03BAA020	財務基礎研修～3つの分析手法から財務諸表を読みこなす	<p>【研修のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①企業会計についての基本を理解する</li> <li>②財務諸表（損益計算書、貸借対照表、キャッシュフロー計算書）の基本を理解する</li> <li>③さまざまな財務諸表を比較して、財務分析を行う</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 企業会計とは</li> <li>2. 知っておきたい簿記の仕組み</li> <li>3. 財務諸表の基本</li> <li>4. 財務諸表を読みこなす</li> <li>5. 総合演習問題</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	1.0日	30,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7776">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7776</a>
03BAA021	コーポレート・ガバナンス（企業統治）研修	<p>本研修では、役員や部長以上企業経営に携わる方を対象に、コーポレート・ガバナンスの概要とコーポレート・ガバナンスの構築手段、管理として取るべき具体的な行動が伝授されています。ワークや事例を交えて、コーポレート・ガバナンスの基本的な知識や実践的な考え方を身につけます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コーポレート・ガバナンスとは何か</li> <li>2. 会社の組織設計とコーポレート・ガバナンス</li> <li>3. コーポレート・ガバナンス・コード概要</li> <li>4. 内部統制とは何か</li> <li>5. 管理職としての役割認識</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	1.0日	40,700円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7779">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7779</a>
03BAG013	業務効率化と変革 ～RPA、そしてDX～	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.業務デジタル化</li> <li>2.業務効率化と変革</li> <li>3.RPA導入課題の全体像把握</li> <li>4.業務選定ステップ</li> <li>5.RPA実装～検証ステップ</li> <li>6.ROIシミュレーション</li> <li>7.推進し～変革推進</li> <li>8.変革への道 DX/Society5.0</li> </ol>	1.0日	49,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=2304">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=2304</a>
03BAG024	RPA/UiPath研修～速習プログラム(入門編)【2日間】	<p>本研修は、UiPath社公式の種類の速習プログラム(入門編)です。</p> <p>はじめに、RPAの概要を理解し、[2]のような業務プロセスを例として学習し、その後、業務担当者関わるRPA開発までの流れを理解し、現在の業務プロセスからRPA化を前倒した業務改善、業務選定方法を学ぶステップ学習になっています。</p> <p>次に、UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特徴であるセクター、処理の制御方法を理解し、UiPathと業務のRPA化につなげます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. RPAとはどのような未来</li> <li>2. RPAができること</li> <li>3. UiPath RPAの特徴</li> <li>4. 多岐にわたる業務や部門における自動化</li> <li>5. UiPath 製品概要</li> <li>6. RPA開発までの流れ</li> </ol>	2.0日	99,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13792">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13792</a>
<b>【技術論】</b>					
02GAJ013	はじめての品質管理	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 品質とは</li> <li>2. 品質管理</li> <li>3. 品質計画</li> <li>4. 品質保証</li> <li>5. 品質コントロール</li> <li>6. 品質改善</li> </ol>	1.0日	55,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13242">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13242</a>
02GCB230	アジャイル開発落とし穴～失敗事例から学ぶ～(中級)	<p>失敗事例を基に、アジャイル開発の原則に沿ってその原因と対策を立案する考え方を学び、アジャイル開発プロジェクト成功へのヒントを身につけていただきます。アジャイル開発の特徴を理解し、アジャイル開発チームを運営するヒントや注意点を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジャイル開発の概要とその原則</li> <li>・アジャイル開発の原則を用いた失敗事例の分析</li> <li>・失敗状態からの状況改善の方法</li> <li>・失敗しないための予防法立案・原則の使い方</li> </ul>	1.0日	67,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7402">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7402</a>
02GCB239	【PDU対象】ITコンサルタントの養成(基礎)	<p>企業の課題は多様化しており、IT戦略策定やIT導入・活用など、ITに関する様々な局面でコンサルタント・サービスの重要性が高まっています。情報化支援を行う企業においても、ITの導入を通じて顧客の経営課題を解決できるエンジニアの育成が急務となっています。</p> <p>本コースでは、企業におけるIT化の全段階で発生する問題や課題について、専門的な知識や経験を用いて解決するプロフェッショナルな視点、ITコンサルタントの位置づけ、ITコンサルタントに必要な主要な4つのスキルを習得します。中堅・ベテランエンジニアのさらなるスキルアップにも最適です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.ITコンサルタントとは</li> <li>2.現状分析力</li> <li>3.課題設定力</li> <li>4.実行管理能力</li> <li>5.達成評価力</li> <li>6.キャリアアップ</li> </ol>	2.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1160">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1160</a>
02GCB240	【PDU対象】ITコンサルタントの養成(IT戦略編)	<p>企業における情報技術の導入は一般的であり、多くの投資が行われています。投資効果をあげるためには、顕在化した現場の問題や課題に応じられず、経営課題に基づいたIT戦略を策定し、それによってIT化課題を解決し、具体的な情報化計画を策定していくことが重要です。このコースではITコンサルタントを目指す人に対して、IT戦略立案に必要な知識を学び、実際にそれらの使いこなすスキルを高めます。ITコンサルティングの現場における、IT戦略の策定がITの企画で学び、調査文書の策定ができることを目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.ITコンサルタントとは</li> <li>2.IT戦略とは</li> <li>3.ITの戦略的活用</li> <li>4.ITの戦略的活用事例</li> <li>5.IT戦略策定</li> <li>6.IT企画</li> </ol>	2.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1161">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1161</a>
02GCB241	【PDU対象】ITコンサルタントの養成(経営戦略編)	<p>今日の企業経営において、経営課題の解決には情報技術の活用が不可欠です。IT導入を成功させる投資効果を上げるためには、まず経営課題を明確に策定し、その戦略に沿って情報化を進めていくことが重要です。情報化による戦略的活用がITコンサルタントを目指す人は、経営戦略の立案に必要な技術の知識を身につけ、実際に使いこなすスキルを高めなければなりません。</p> <p>本コースでは、経営戦略を立案する上で必要な技術の知識を身につけ、現場で活用できるようにすることを目的とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.ITコンサルタントとは</li> <li>2.経営戦略とは</li> <li>3.代表的な経営戦略論</li> <li>4.経営戦略策定方法</li> <li>5.経営戦略策定での技法活用：SWOT分析技法</li> <li>6.経営戦略策定での技法活用：競合優位性技法</li> </ol>	2.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1162">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1162</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GCB244	ITアーキテクトを目指すための定石留得	多くの業種において、既存システムの増強・補修に組み込まれた大規模構築になっており、ちょっとした変化に対応するだけでなく大きなコスト増大が懸念されています。システムの構築(アーキテクチャ)のあり方が問われるわけですが、それを把握するのがITアーキテクトです。 本研修は、「少人数で大きな効果を出せる」「柔軟性・拡張性が高い」「将来の変化に容易に対応できる」ITを打つために、システム構築のノウハウを身につけてITアーキテクトを目指して頂くことを、果たすべく一通り、体系的に学びます。 1.アーキテクチャー-アーキテクト 2.ITアーキテクトの役割 3.企業工場のアーキテクチャ定義 4.企業工場のアーキテクチャ定義 5.要求からソフトウェアアーキテクチャへ 6.全体最適 7.全体最適に向けたマイグレーションの事例	1.0日	67,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1165">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1165</a>
02GCB254	IT経営ストラテジ (経営戦略コース)	IT経営推進のマネジメントプロセスとして、経営課題を抽出し、経営改革を実現するためのIT経営戦略プロセスを中心に学習します。 本研修では企業ケース事例を用いながら、IT経営実現のための経営戦略策定から、経営戦略実行、経営戦略評価段階にいたるまでの一連のIT経営を推進する手順を学習します。本コースは、IT経営推進プロセスガイドライン Ver3.1に基づき、ITコーディネーター協会がIT経営体系コース研修の認定コースとされているため、ITコーディネーター資格取得を目指す方にとっての推奨研修となっています。 1. IT経営推進プロセス ガイドラインの理解 2. 経営戦略プロセスの理解 3. 経営戦略プロセスの理解 (一部、業務改革プロセスを含む) 4. 持続的成長認識プロセスの理解とまとめ [PDU : Strategic 16] (IT認定学習時間 : 16時間)	2.0日	88,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7208">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7208</a>
02GCB255	CBAP(R)試験対策コース	CBAP(R)試験は米国の非営利団体IIBA (International Institute of Business Analysis) が認定する資格で唯一、日本でも受験可能な資格です。そのCBAP(R)資格を保有する人材は求められており、CBAP(R)試験対策講座、これは弊社が展開してきたノウハウを活用し、合格に向けた学習サポートを提供します。 1. 1.1. ITプロジェクトマネジメント試験概要/受験申請手続き 1.2. 基本概念 1.3. 計画と監視 1.4. 引き出し/コラボレーション 2. 2.1. 戦略分析 2.2. 要求分析とデザイン定義 2.3. リソース評価 2.4. 基礎ソフトウェア 2.5. 要求ソフトウェア管理 3. 3.1. パフォーマンス 3.2. ISM/情報試験 3.3. 解答解説	3.0日	165,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7210">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7210</a>
02GCB259	PMP(R) BOOT CAMP ~新試験対応版~	このコースはPMP(R) (Project Management Institute) 認定のPMP(R) (Project Management Professional) 資格取得を目的としています。5日間の集中学習により、PMP(R)が作成、提供する公式の学習コンテンツをすべて消化します。これにより、PMP(R)資格取得に必要なすべての知識を体系的に学習することが可能です。 1. 高パフォーマンスのチームを構築する 2. プロジェクトを開始する 3. 作業の実行 4. 常にチームを軌道に乗せる 5. 常にビジネスを考慮に置く	5.0日	308,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9027">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9027</a>
02GCB260	【PDU対象】要求引き出しスキル実践ワークショップ	このコースでは、顧客へのソリューション提案機会を増やし、受注につなげるために必要なスキルを、基礎から段階的に積み上げて学習していきます。顧客の真のニーズを引き出すための重要な、信頼関係の構築、傾聴、問題解決を支援する会話、に関するスキルを、ロールプレイ演習を通じて練習します。次に、相手に対する、選ばれる提案をするために、競合他社と差別化し、付加価値を高めるためのポイントを学びます。最後に、顧客との初回商談を想定したロールプレイ演習を通じて、学習したスキル、知識を総合的に習得していきます。 1. 顧客の真のニーズを引き出すスキル 2. 提案の方向性を明確にする 3. 提案を差別化し、付加価値を高める 4. 顧客のニーズを引き出す会話	2.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11060">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11060</a>
02GCB261	戦略立案・実行計画を学ぶ2日間~経営視点の習得~	多くの人々が変化の激しいビジネス環境下においては、競合企業に負けないスピード感をもって戦略を立案し、実行していくことが求められます。 本研修では、5Forces/PSWOT分析フレームワークを用いて、事業の外部環境・内部環境を整理、分析し、戦略を立案する方法を学びます。そして、顧客の真のニーズを引き出すための重要な、信頼関係の構築、傾聴、問題解決を支援する会話、に関するスキルを、ロールプレイ演習を通じて練習します。次に、相手に対する、選ばれる提案をするために、競合他社と差別化し、付加価値を高めるためのポイントを学びます。最後に、顧客との初回商談を想定したロールプレイ演習を通じて、学習したスキル、知識を総合的に習得していきます。 1. 顧客の真のニーズを引き出すスキル 2. 提案の方向性を明確にする 3. 提案を差別化し、付加価値を高める 4. 顧客のニーズを引き出す会話	2.0日	133,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11234">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11234</a>
02GCB262	ビジネスアナリシス入門~身近な事例から学ぶ~	ビジネスアナリシスの重要性が問われるようになってきました。しかし、そもそもビジネスアナリシスとは何者なのか? 何となく似ている、教養として身につけておきたい。そんな疑問を抱く方も多いのではないでしょうか? 本研修では、ビジネスアナリシスの3つの重要なポイント「戦略分析」「要求分析」と「ソリューション評価」について、身近な事例から企業戦略の組み立てを学ぶことで、学びます。 1. ビジネスアナリシスとは? 2. BABOK(R)概要 3. ビジネスアナリシスの把握 4. 要求の引き出し 5. 評価項目の整理	1.0日	45,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11238">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11238</a>
02GFA224	コンピュータ基礎	コンピュータの構成要素と動作概要について紹介します。 1. コンピュータ概要 2. ハードウェア 3. ソフトウェア 4. コンピュータの動作	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13378">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13378</a>
02GFA225	ビジネスに必要なICTリテラシー	全てのビジネスシーンに必要なICTリテラシーについて、各技術の概要や位置づけ、つなげ方を学習します。 1. ICTリテラシー 2. ICTトレンド	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13379">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13379</a>
02GFJ001	オブジェクト指向概論	Java言語でPC++言語などのオブジェクト指向言語を使いこなすために必要な、オブジェクト指向の基本概念を習得します。 1. オブジェクト指向の概要 2. オブジェクト指向のキーワード (オブジェクト、クラス、メッセージ、オーバーロード) 3. クラス間の関係 4. オブジェクト指向のメカニズム (カプセル化と情報隠蔽、ポリモーフィズム)	1.0日	34,100円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1427">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1427</a>
02GFJ007	UML演習 (オブジェクト指向分析・設計)	オブジェクト指向開発におけるUMLを使用した分析・設計について、基礎知識を演習を通して習得します。 1. オブジェクト指向開発 2. UMLの基礎 3. 分析モデル 4. 設計モデル 5. 実装モデル (プログラムの例)	2.0日	88,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1429">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1429</a>
02GFJ013	システム要件定義	最先端に必要な要件を引き出す重要性を理解し、要件定義して何れも満たないものをケーススタディと取り扱います。 1. 何故要件定義が必要か 2. 要件の明確化 (第1ステップ) 3. 現状の分析-As is モデル提示 (第2ステップ) 4. To be モデル提示 (第3ステップ) 5. 陥りやすい落とし穴 (第4ステップ)	2.0日	77,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1433">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1433</a>
02GFJ027	Webシステム基礎アーキテクチャ概要 ~非機能要件を意識したシステム設計~	高度な非機能要件を実現するシステム構築において学習し要求される開発ではアプリケーションを構築したシステム基盤構築能力が不足する状態を避けるためのアプリケーション開発における重要なポイントです。本コースでは、Webシステムの代表的なアーキテクチャの全体像を解説した上で、各システム要素に対して設計の基本的な考え方やポイントを解説します。本コースを通じ、ITソリューションの構築だけでなく、ITシステムの全体像を見る目を養います。 1. Webシステムの概要と基盤の役割 2. フロントエンドサーバ層 3. Webアプリケーションサーバ層 4. データベースサーバ層 5. 運用監視サーバ層 6. ネットワーク及びその他のサーバ	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5436">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5436</a>
02GFJ030	アジャイル・スクラム入門 -EXIN Agile Scrum ファンデーション認定試験付き-	アジャイル開発の導入を支援する、あるいは興味をもちたい部門の開発担当者の方を対象に、スクラムを使った反復開発計画の立案ができるようになるための2日間コースです。アジャイル開発の概要から、スクラム、XPのプラクティスについて解説します。演習事例を通じて、反復・リリース計画の作成を通じて、アジャイル開発計画の立案を演習を通して体験できます。最後にEXIN SCRUM ファンデーション認定資格のためのスクラム受験方法の習得を行います。 (受講料にはEXIN SCRUM ファンデーションの認定資格試験受験料も含まれます。受験後は各自オンラインで行っていただきます。) 1. スクラム 2. アジャイルの計画 3. 要求と優先レベル 4. 計画 5. EXIN Agile Scrumファンデーション認定資格のオンライン試験受験ガイド	2.0日	154,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7368">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7368</a>
02GFJ031	DevOps入門	はじめてDevOpsを学ぶ方、DevOpsについて興味のある方に向けた入門コースです。 DevOpsについて、現状のIT業界の課題としてDevOpsの導入の背景、導入のメリット・デメリット、基盤から本研修までのプロセス、それを実現するためのITサービスの全体プロセス、自動化ツールなどについて、1日DevOpsの全体を初歩から学ぶことができます。 1. DevOpsの概要 2. 原則と概念 3. プロセス 4. ツールとオートメーション	1.0日	55,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7369">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7369</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GFJ033	DevOpsプロフェッショナル認定試験コース	このコースは、DevOps導入に関心のある開発/運用系の中級技術者、プロジェクトマネージャーまたは管理者の方、DevOpsプロフェッショナル認定を目指す方向けのコースです。 DevOpsについて、その基本概念および原則を学ぶ方法（フロー、フェードバック、学習および実験）を学び、それらによる日常の開発-運用業務に及ぼす影響を理解します。 コース内容は、DevOpsプロフェッショナル試験の合格に必要な知識範囲をカバーして、コースの最後では、DevOpsプロフェッショナル認定試験のオンライン受験方法をお知らせいたします。 (受講料にはDevOpsプロフェッショナル認定資格試験受験料を含みます。受験は後日各自オンラインで行っていただきます。) 1層 DevOpsの導入 2層 第一のフェードバック 3層 第二のフェードバック 4層 第三の道:継続的な学習と実験 5層 情報セキュリティ、変更管理	2.0日	176,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7372">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7372</a>
02GFJ034	DevOpsマスター認定試験コース	DevOps導入に関心のある開発/運用系の上級技術者または管理者の方に向けたコースです。(受講料にはDevOpsマスター認定資格試験受験料を含みます。受験は後日各自オンラインで行っていただきます。) DevOpsの概要から、アジャイル開発、継続的デリバリー、ITサービスマネジメント、Lean/TPSまで、DevOpsマスター認定資格試験合格に必要な知識範囲を習得できます。 ・DevOpsの全体概要(Enterprise DevOps) ・複雑なアジャイル開発 ・継続的デリバリー ・ITサービスマネジメント ・Lean/TPSを軸としたDevOpsの効率的な運用方法 ・DevOpsマスター認定 オンライン試験方法がわかる	2.0日	209,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7373">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7373</a>
02GFJ037	業績向上のための組織づくり研修～OODAループで目的を達成する編	本研修では、環境変化のスピードが劇的に増しているビジネスの世界において、確実に業績を上げる組織を作るための新しい考え方、「OODA(オーダ)ループ」を学びます。 OODAループとは、柔軟かつ迅速な意思決定の速度を4つのプロセスに分けてわかりやすく理論化したものです。 「O」(観望) → 「D」(方向付け) → 「D」(決断) → 「A」(行動) 以上の4つのプロセスがサイクルは構成されています。 OODAループを学ぶと、刻々と変化する状況に臨機応変に対応するための組織のあり方、リーダーの振る舞い、事例を用いた講義とワークを通じて考え、現場における実践的な活用が期待できます。 ※本研修における「OODAループ」は、米国防務省の行動様式をインスピレーションとして研究したものです。 1. OODAループ → 目的達成のための意思決定理論 2. OODAを実現する組織のあり方 3. OODAを実現するリーダーのあり方	1.0日	40,700円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13225">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13225</a>
02GFJ039	アジャイル開発ワークショップ -Pythonでアジャイル開発の要点を体得しよう-	1. アジャイル開発ワークショップの概要 2. チーム開発の準備 3. スプリント 4. 初日の振り返り 5. スプリント 6. 全体の振り返り	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13245">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13245</a>
02GFJ040	アジャイル開発ワークショップ -Javaでアジャイル開発の要点を体得しよう-	JavaによるWebアプリケーションのAPIを複数回呼び出すワークショップを通して、開発チームメンバーとしてアジャイル開発に取組む上での考え方や行動の勘所を体得します。 1. アジャイル開発ワークショップの概要 2. チーム開発の準備 3. スプリント 4. 初日の振り返り 5. スプリント 6. 全体の振り返り	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13229">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13229</a>
02GFJ041	システム開発のための外部設計	1. システム開発と外部設計 2. システム機能分析 3. 演習1 4. オンライン/オフライン機能設計 5. 外部インターフェース設計 6. データ設計 7. 演習2 8. 共通化設計 9. 審判設計 10. 移行設計 11. 外部設計評価 12. 演習3	3.0日	108,900円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13268">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13268</a>
02GFJ043	非機能要件定義～非機能要求グレードの活用～	1. 要件定義の概要 ・要件定義とは ・要件定義の種類と特徴 ・要件定義とリスク 2. 非機能要求グレード ・非機能要求グレードとは ・可用性 ・性能・拡張性 ・運用・保守性 ・移行性 ・セキュリティ ・システム環境・エコロジー ・ヒューマン要素の演習 2. 非機能要求グレード ・概要 3. 非機能要件定義の内容 ・非機能要件定義の要素 ・非機能要件の定義	1.0日	44,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13265">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13265</a>
02GFM009	UNIX/Linux操作入門	簡単なコマンドの使いかたとファイルの取扱いを習得します。 1. UNIX/Linux概要 2. 基本操作 3. ファイルシステム 4. ファイル権限 5. viエディタ 6. アクセス権の設定 7. プロセス 8. シェル	2.0日	55,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1457">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1457</a>
02GFM015	データベース基礎	データベースの概念、DBMSの使用目的、SQL文の概要などデータベース技術理解に必要な基本的な考え方についてご紹介いたします。 1. データベースとは 2. レーショナルデータベース 3. データの定義とプロシージャ 4. データ操作とトランザクション 5. データベース・セキュリティ	1.0日	37,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1463">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1463</a>
02GFM016	SQL基礎	レクチャー/データベース操作の基本であるSQL文を習得します。 1. 問合せ 2. 副問合せ 3. 複数表に対する問合せ 4. テータ操作 5. テータ定義 6. オブジェクト権限	2.0日	75,900円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1464">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1464</a>
02GFM026	プログラミング導入	プログラミングの基本事項を習得します。 C言語を例に、プログラミング言語に共通の用語と考え方を習得します。 1. プログラムとは 2. プログラム作成の順序 3. 制約文 4. データの扱い 5. 関数 6. データ構造とアルゴリズム	1.0日	28,600円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1473">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1473</a>
02GFM027	C++プログラミング	オブジェクト指向言語であるC++の文法を習得します。 1. C++の基本文法 2. クラス 3. 継承 4. 特殊化演算子とオーバーロード 5. コンストラクタとデストラクタの注意点 6. STL 7. 例外処理	3.0日	94,600円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1474">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1474</a>
02GFM046	C言語プログラミング ステップアップ	実際に役立つプログラミングテクニックを演習を通して習得します。 分割コンパイルとライブラリ作成について習得します。 1. 実際に役立つプログラミング技術 (コーディング規約、データの扱い、制御文、関数、プログラムの実行) 2. 間違えやすい落とし穴 (変数の宣言と初期化、関数の落とし穴、ポインタの落とし穴) 3. 構造化プログラミング (構造化プログラミング、関数の分割、構造化分析・設計) 4. 分割コンパイル (分割コンパイル、分割コンパイル時の注意点、ヘッダファイルの活用) 5. ライブラリ作成 (ライブラリ、静的リンクと動的リンク) 6. makeコマンドとメイクファイル (makeコマンド、メイクファイル、makeの実行、メイクファイルの役割)	2.0日	75,900円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1488">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1488</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GM049	C言語プログラミング1 基本文法編	C言語の変数や制御文など、基礎的な文法を習得します。 1.Cプログラムの構造 2.データの扱い 3.標準入出力関数 4.制御文 5.配列 6.構造体	2.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1491">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1491</a>
02GM050	C言語プログラミング2 関数とポインタ編	C言語の関数やポインタ変数を使用したプログラムの作成方法を習得します。 (導入) C言語プログラミング1 基本文法編の復習 1.関数 2.ポインタ 3.関数 4.ファイル入出力 5.プロセッサ	2.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1492">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1492</a>
02GM053	Python初級編	Pythonを初めて利用する方を対象としている初級トレーニングです。フローチャートによって表現されたアルゴリズムやプロセスを読み解くことが、Pythonの基本文法や簡単なアプリケーションを構築できることにつながります。 ●プログラミングPython ●Pythonのインストールと実行 ●リストと辞書 ●関数 ●モジュール ●エラーハンドリング	1.0日	44,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1495">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1495</a>
02GM054	Python中級編	Pythonの基本的な文法を理解している方を対象としている中級トレーニングで、汎用目的でのプログラムを構築できるようになるための必要な知識を習得します。Python 3 エンジン認定基礎試験に合格の受験試験を利用できます。 ●オブジェクト指向入門 ●クラス ●ファイル処理 ●例外処理 ●補足	1.0日	55,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1496">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1496</a>
02GM056	機械学習のためのPythonベーススキル ~ scikit-learnで機械学習をはじめよう~	Pythonの基本文法を学習された方を対象に、機械学習で使用される拡張モジュールの基本的な使用方法を学びます。 機械学習で使用される拡張モジュール(Numpy, pandas, Matplotlib, scikit-learn)の基本的な使用方法を学習します。 本コースは各モジュールの扱い方について基本的な文法を解説しているコースです。 機械学習のアルゴリズム詳細や高度な方法については別講座をご用意しておりますのでご受講ください。 1.人工知能と学習モデル作成の流れ 人工知能と機械学習、Python、学習モデル作成の基礎、学習データ準備 2.Python基礎 実行環境、環境設定、Pythonの基礎文法 3.データの読み込みと拡張モジュール 様々な拡張モジュール(Numpy, pandas, Matplotlib)、データの読み込みと生成、データの可視化、データの確認と統計情報、データのクレンジング 4.機械学習で使用される学習機能 機械学習、scikit-learn、学習と評価	1.0日	49,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8753">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=8753</a>
02GM057	Pythonネットワーク編	ネットワーク上の管理のために、直接行っている作業をPythonで実装する知識を得ることができます。 コマンドライン操作や、ログを取得して処理を行うなど実践的な内容を含みます。 インフラ構築に活用 自動化に使用される技術の概要 REST APIの活用と操作手法 仮想ルータの操作とAPI設計手法 ネットワーク機器向けのライブラリ	1.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10994">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10994</a>
02GM058	Pythonサーバ編	Pythonでオンプレミスサーバ仮想化環境や、パブリッククラウドの仮想サーバを操作する方法を学習します。 1章 サーバ仮想化と運用 2章 VMware vSphereの操作 3章 VMware vSphereの監視 4章 Windowsサーバの監視 5章 パブリッククラウドの操作	1.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10995">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10995</a>
02GM059	Python自動化編	サーバやネットワークを監視・管理するエンジニアの業務をPythonを用いて自動化するための技術を習得します。 ●正規表現 ●ファイル管理 ●CSVファイル、JSONデータ ●Excel操作 ●APIの操作 ●API構築 ●電子メール、SMS ●時刻制御、スケジューリング	1.0日	66,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10996">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10996</a>
02GM060	Pythonデータ分析編 ~Python3エンジニア認定データ分析試験対応~	Pythonを使ったデータ分析の知識を体系的に学び、プログラミングやライブラリを使ったハンズオンを通してデータ分析の実践力を習得します。 1.学習のめざすこと 2.データ分析の概要 3.機械学習の概念 4.scikit-learnを使った機械学習の実践	2.0日	99,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10997">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=10997</a>
02GN001	TCP/IPネットワーク基礎	LANを構成する代表的な規格であるイーサネット、業界標準のプロトコルであるTCP/IPの仕組みなど、ネットワークの基礎技術について習得します。 1. ネットワーク概要 (ネットワークの定義、プロトコル階層) 2. イーサネット (LANの規格、MACアドレス、ネットワークの構成) 3. TCP/IPネットワーク層プロトコル (IPアドレス、ルーティング) 4. TCP/IPネットワーク層プロトコル (TCP, UDPの特徴) 5. TCP/IPアプリケーション層プロトコル	1.0日	33,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1497">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1497</a>
02GN004	TCP/IPネットワーク実習	様々な実習を通じて、ネットワークの知識を再確認します。 1.おぼろげな 2.IPアドレス 3.ネットワークの構成 4.ルーティング 5.トラブルシューティングで使用するコマンド	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1499">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1499</a>
02GN006	IPルーティング基礎	IPルーティングの基本的な知識とルーティングを行うために必要な情報を習得します。 シスコシステムズ社製のルータを使って、ルーティングの設定実習を行います。 1. ルータの役割 (ルーティングの概要、ネットワークを構成する機能(役割)) 2. IPルーティング (IPアドレスとその役割、IPアドレッシング演習) 3. IPルーティング (ルーティングの原理、ルーティングテーブルの作成方法) 4. RIP (RIPの特徴、RIPの動作) 5. OSPF (OSPFの特徴、OSPFの動作) 6. 接続の確認 (PING、TRACEROUTE)	2.0日	82,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1501">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1501</a>
02GN007	L2/L3スイッチ	スイッチングの基本的な知識とVLANを構築するために必要な知識を習得します。スイッチング、VLANの実装技術の設定実習を行います。 1. ネットワークの基礎知識 (OSI参照モデルとTCP/IPプロトコルスタック、イーサネットの規格とアクセス制御、ネットワークの中間機能) 2. スイッチの機能 (ポートミラーリング、リンクアグリゲーション、STP、VLAN) 3. ルータ機能 4. IPルーティング (フィルタリング、VRRP) 5. 脆弱性診断 (QoS)	2.0日	82,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1502">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1502</a>
02GN008	LAN設計実習	LAN設計知識をケーススタディや演習を通じて習得します。 1. ネットワーク要求定義・運用 ・ネットワーク要求定義 ・ネットワーク設計 ・ネットワーク構築テスト ・運用と保守 2. LAN設計事例と考え方 ・要求定義、論理設計、物理設計 ・ネットワーク分析 ・性能計算、伝送速度、回線利用率 ・伝送時間、応答速度 ・待ち行列理論、計算演習 ・回線帯域の設計 ・アプリケーション・キータッチ ・高可用性設計、安全設計 3. 物理設計演習 ・ケーススタディLAN設計演習 ・個人演習→グループ演習→発表 5. LAN性能改善実習演習 ・個人演習→グループ演習→発表	2.0日	77,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1503">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1503</a>
02GN018	ネットワークサービスの仕組み	DNS、Web、メール、プロキシといったネットワークサービスの仕組みについて学びます。 1. ネットワークの仕組み 2. DNSの仕組み 3. WWWの仕組み 4. メール 5. プロキシの仕組み	1.0日	38,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1509">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1509</a>



研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GFNO19	ネットワーク設計	<p>無線LANやネットワーク仮想化を考慮したLANおよびWAN設計知識について、ケーススタディや演習問題を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LANとWAN、設計の手順</li> <li>・要件定義と設計の所因</li> <li>・最新機器、ソフトウェア技術、V S S</li> <li>・無線LAN、無線プロトコル、無線規格、無線セキュリティ、設計の所因、問題演習</li> <li>・WAN回線の概要</li> <li>・WANサービス、仕様と費用、問題演習</li> <li>・インターネット回線の特徴</li> <li>・インターネットサーバーの役割 (Web、DNS、プロキシ、リバーシブルDNS、SMTP、SNMP、DNS)</li> <li>・NAT、N A P T</li> <li>・セキュリティ設計、ファイアウォール、DMZ、UTM、負荷分散</li> <li>・IP-VPN、インターネットVPN、Ipsec、e VLAN、問題演習</li> <li>・仮想化技術、VLAN、VXLAN、SDN、OpenFlow、NFV、問題演習</li> </ul>	2.0日	77,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1510">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1510</a>
02GFNO22	ITインフラ構築実践1	<p>企業ITインフラで使用するWeb、DNS、認証などの各種サーバーの役割や構成方法を、WindowsおよびLinuxベースのサーバー構築演習を通して学びます。また、ネットワーク、ストレージシステムやサーバー仮想化技術/クラウドなどのデータセンター技術についても学習することで、ITインフラで利用されるシステムの全体的な知識を修得することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. DHCP、DNSサーバー</li> <li>2. Windowsネットワークの構成</li> <li>3. Webサーバー、プロキシサーバー</li> <li>4. サーバーキーダク</li> <li>5. ネットワーク</li> <li>6. PKI、ネットワーク認証サービス</li> <li>7. サーバー監視</li> </ol>	3.0日	231,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1513">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1513</a>
02GFNO28	ネットワーク入門 ～ネットワークを学ぶ際の最初の一步を踏み出そう～	<p>ネットワークの用語や概要を理解し、ネットワークの構成要素を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ネットワーク概要</li> <li>2. 通信の手段と使用する機器</li> <li>3. LAN/WAN</li> <li>4. ネットワークサービス</li> <li>5. ネットワークの利用例</li> </ol>	1.0日	30,800円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1519">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1519</a>
02GFNO29	CCNA ( Implementing and Administering Cisco Solutions)[5日]	<p>このコースはCCNA認定の取得を目指す方、および基本的なIPv4/IPv6ネットワークの導入、設定、運用に関わるネットワーク技術者のために作られています。このコースではスイッチ、ルータ、ワイヤレスLANコントローラなどのネットワークデバイスの導入、設定、運用の方法について、講義と演習を通して学びます。</p>	5.0日	330,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5440">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5440</a>
02GFNO30	ENCOR (Implementing and Operating Cisco Enterprise Network Core Technologies)[5日]	<p>このコースはENCOR Enterprise認定の取得を目指す方、およびプロフェッショナルレベルのネットワーク技術者のために作られています。このコースでは、エンタープライズネットワークのインストール、構成、運用、およびトラブルシューティングに必要な知識とスキルについて、講義と演習を通して学びます。</p>	5.0日	330,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5441">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5441</a>
02GFNO31	ENARSI (Implementing Cisco Enterprise Advanced Routing and Services)[5日]	<p>このコースはENARSI認定の取得を目指す方、およびプロフェッショナルレベルのネットワーク技術者のために作られています。このコースでは、IPv4/IPv6エンタープライズネットワークの導入、設定、運用およびトラブルシューティングに必要な知識と技術を、講義と演習を通して学びます。ENCORコースに含まれる内容のうち、主に高度なルーティングとネットワークインフラストラクチャに関連した深い掘り下げを学びます。</p>	5.0日	396,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5442">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5442</a>
02GFNO32	運用設計の基礎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. システムライフサイクルにおける「運用」</li> <li>「運用設計」は</li> <li>「運用設計」の手法</li> <li>「運用設計書」の構成と作成</li> </ol>	2.0日	99,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13266">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13266</a>
02GFNO33	運用設計の実践～運用設計書の書き方を学ぶ～	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運用設計とは</li> <li>要件定義工程の活動</li> <li>設計工程の活動</li> <li>導入工程の活動</li> <li>運用工程の活動</li> </ol>	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13224">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13224</a>
02GFNO34	ITインフラ運用実践2 ～IaCによるインフラ運用を体験する～	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. インフラ運用とIaC</li> <li>構成管理ツールの基礎</li> <li>構成管理ツールの応用</li> <li>VCSによるバージョン管理</li> <li>継続的インテグレーション</li> <li>クラウド環境の構成管理</li> </ol>	2.0日	154,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13233">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13233</a>
02GFNO35	～インシデント管理を中心とした運用業務の注意すべきポイント～システム運用業務講座 (ファーストステップ)	<p>本コースでは、システム運用業務の概要について学びます。システム運用業務の基本的なプロセスとシステム運用業務には欠かせないオペレータの役割を紹介し、システム運用業務の中でよく見られるインシデント管理を中心に、オペレータ、運用技術者、運用管理者の役割や注意すべきポイントを紹介しています。本コースの最終的な目標としてシステム運用を体験できるワークショップが用意されていますので、机上での学習だけでなく実践に研修内容を学習することができます。</p> <p>ITシステム運用のベストプラクティスの考え方をべに、現場に即した形にした研修です。これらを用いた業務を行う方、あるいは今後ITILの勉強も必要と思われる方にも勧めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. システム運用の概要</li> <li>2. サービスデスク</li> <li>3. 監視業務</li> <li>4. インシデント管理 (障害対応)</li> <li>5. 定常作業</li> </ol>	2.0日	143,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13380">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13380</a>
02GFNO36	Linuxシステム管理入門	<p>本コースでは、スタンダードLinuxシステムにおけるLinuxシステム管理業務を学びます。</p> <p>1人1台のLinuxマシンを使い演習を行いますので、Linux管理未経験の方も、自分のペースでしっかりと学習することができます。本コースを受講することで、システム管理としてLinuxシステムの管理を行うための知識を修得することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. システム管理概要</li> <li>2. パッケージ管理</li> <li>3. システムの起動と停止</li> <li>4. ネットワーク設定</li> <li>5. アカウント管理</li> <li>6. ディスク管理</li> <li>7. パッケージインストール</li> <li>8. ショッピング</li> <li>9. ログ管理</li> </ol>	3.0日	148,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13381">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13381</a>
02GF0010	Webセキュリティ設計実装講座	<p>巧妙化・複雑化するインターネットからの攻撃に備え、Webアプリケーションをより安全に設計、構築する必要があります。本コースでは、実際のWebサイト作成に役立つ、より実践的なセキュリティ設計手法と、最新の攻撃動向を踏まえた脆弱性の自己点検手法を習得することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 要件定義フェーズでの考慮事項</li> <li>2. 設計フェーズでの考慮事項</li> <li>3. 実装フェーズでの考慮事項</li> </ol>	1.0日	154,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1525">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1525</a>
02GF0011	セキュリティオペレーション実践コース 中級編	<p>実際に350Cのセキュリティアナリティクスエンジンを使用して行われているログを解析し、様々なログや通信から、攻撃の痕跡を検出・判断するポイントを確認していただきます。最終的には、攻撃の検証から検出、危害判断までを自ら試行することで、PSOCやCSIRT等で技術を担当する方が現場に活用可能な実践的な技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Apacheログ解析</li> <li>2. Snort IDS</li> <li>3. IDS検知と検出</li> <li>4. 攻撃通信解析 基礎編</li> <li>5. Proxyサーバログ解析</li> <li>6. 不審なファイルの検出と通信解析</li> <li>7. Metasploit</li> <li>8. 総合演習</li> </ol>	2.0日	275,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1526">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1526</a>
02GF0013	マルウェア解析ハンズオン専門コース ～動的解析・静的解析～	<p>マルウェア解析ハンズオン入門コースの上位コースとして、マルウェアに隠れた解析機能への対応手法や隠れた機能を特定する手法などを習得します。</p> <p>最終日には、入門・専門を通じて習得した各種技術を用いて、マルウェア解析の総合演習を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 解析機能と概要</li> <li>2. アセンブラ</li> <li>3. シリコンその後の後</li> <li>4. 解析機能の応用</li> <li>5. マニュアル分析に必要な知識</li> <li>6. マニュアル分析の実践</li> <li>7. 静的解析</li> <li>8. 動的解析</li> <li>9. IDA入門</li> <li>10. IDA実践</li> <li>11. 演習の時間的余裕確保</li> <li>12. 総合演習 I</li> <li>13. 総合演習 II</li> </ol>	3.0日	495,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1528">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1528</a>
02GF0014	マルウェア解析ハンズオン入門コース	<p>ウイルス対策ソフトやマルウェア解析ソフトによって発見されたマルウェアの解析手法を学びます。基礎的な実行形式のマルウェア解析手法について一から学習した後、解析担当者として良質な例を基に演習を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マルウェアとは</li> <li>2. マルウェア解析のポイント</li> <li>3. マルウェア解析の流れ</li> <li>4. 解析環境の構築</li> <li>5. 初期解析</li> <li>6. 静的解析 I</li> <li>7. 動的解析 I</li> <li>8. ファイルシステムへの対応</li> <li>9. 攻撃型マルウェアへの対応</li> <li>10. その他のマルウェアへの対応方法やツール紹介</li> <li>11. 総合演習</li> <li>12. 解析環境はマルウェアその理由</li> </ol>	2.0日	330,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1529">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1529</a>
02GF0015	攻撃手法解説コース ～脆弱性を狙った攻撃を実践し、防御のための知識と技術を身につける～	<p>情報システムへの攻撃手法や攻撃による影響を理解し、組織におけるリスクや対策を検討することができます。セキュリティ専門コースの基礎となるコースですので、専門コース受講前の土台としての受講をお勧めします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 不正アクセスのフロー</li> <li>2. 情報収集</li> <li>3. フットホールドを掴む攻撃</li> <li>4. Webアプリケーションを基にした攻撃</li> <li>5. マルウェアの脅威</li> <li>6. 攻撃に対する対策のフロー</li> </ol>	2.0日	214,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1530">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1530</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GFO017	デジタル・フォレンジックコース ～被害調査の基礎訓練～	このコースは、初級対応編で確認したマルウェア (※1) をベースに、Windows環境において被害状況を判断する上で必要となる基本的な内容を演習形式で学びます。標的型攻撃 (※2) などと利用される一般的な攻撃手口 (※3) に対して、初期調査の目的としては、NTFS USNジャーナルの解析、複雑なファイルシステム・タイムラインの抽出、リスト内のプログラム実行履歴、実行ログの文字列照合、ファイル内およびファイル外状態の調査などが含まれます。本編のコンピュータフォレンジック調査を実施する前段階として、早期に被害状況を把握するための効果的な調査手法と共に、被害拡大を防止するために必要な影響範囲の判断方法などについても学びます。 ※1 RAT : Remote Access Trojan / Remote Administration Tool ※2 APT : Advanced Persistent Threat ※3 TTPs : Tactics, Techniques and Procedures 1.NTFSジャーナル 2.タイムライン (ファイルシステム) 3.プログラム実行履歴 (アフォーチャ) 4.プログラム実行履歴 (リストドリ) 5.イベントログ (セキュリティ) 6.認証情報の不正利用 7.メモリイメージの分析 8.ファイルカギ	2.0日	330,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1532">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1532</a>
02GFO021	情報セキュリティ事故対応2日コース 実機演習編	組織において情報セキュリティ事故が発生した際の対応方法を学ぶコースです。 授業プログラムの事故対応のノウハウを学習した後、ファイアウォールやサーバで構成された実機環境を使用し、実際に事故が起きた想定で演習を行います。お客様への影響のタイミング、サービスを止めないか否かなどの判断を行う方はもちろん、サーバのログ調査を行うシステム担当も含まれます。 1.インシデントレスポンス概要 2.インシデントレスポンス実施訓練 - 訓練説明 3.インシデントレスポンス実施訓練 (1回目) 4.情報セキュリティ継続的改善 (継続的改善) 5.インシデントレスポンス実施訓練 (2回目)	2.0日	198,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1535">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1535</a>
02GFO022	セキュリティオペレーション実践コース 初級編	期間にSIOCのセキュリティアナリストとして使用されているがキログラム、ログや通信内容を確認する機会が多いHTTP通信を題材に、攻撃の痕跡を発見・分析できるようなポイントを学習します。最終的には、Webサーバが攻撃通信によって受ける影響を自ら発見、判断できるように、実践的な技術の習得を目指します。 1.HTTP基礎知識 ・HTTPの通信プロトコルについて理解しているかを学習 2.Webサーバのアクセスログ ・ログに保存される内容、分析に必要な観点 3.Wireshark ・実際にツールを使用し、所望の通信内容を確認できる手法を学習 4.攻撃通信解析 ・Webアプリケーションに対する基本的な攻撃通信をアクセスログとパケットキャプチャから解析 5.総合演習 ・攻撃を発見、解析する手法を学ぶ演習	1.0日	165,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5443">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5443</a>
02GFO024	情報セキュリティ エッセンシャルズ【試験付】	情報セキュリティの基礎を学ぶコースです。 情報セキュリティのCIA (機密性、完全性、可用性)、脅威と脆弱性、ビジネスインパクト分析、リスクアセスメント、ISO/IEC 27002 などのセキュリティフレームワークまで、情報セキュリティに関する基本的な概念や用語を学ぶことが出来ます。 試験はEXIN Anywhere によるオンライン試験になります。 試験に合格した場合は、受講料を返金いたします。 CISPR資格をお持ちの方は、このコースを受講するとCPEクレジットが12ポイント申請できます。 ■情報セキュリティ概要 ■リスク管理 ■情報セキュリティ管理 ■IS Q 27002実施の手引きとセキュリティ対策	2.0日	176,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1533">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1533</a>
02GFO026	CND3 (Certified Network Defender (3days))【3日】	ネットワーク技術者がITセキュリティインシデントの初期段階からセキュリティに関する「防衛、検出、対応、予防」ができ、企業や組織における事態の悪化を最小化し、ネットワークの構築や再構築時にも潜在的なリスクを排除することができるようにするための短期集中スタイル習得プログラムです。 ネットワーク攻撃と防御戦略 ネットワークセキュリティの管理 ネットワークセキュリティ技術 ネットワーク環境セキュリティ エンドポイントセキュリティ - Windowsシステム エンドポイントセキュリティ - Linuxシステム エンドポイントセキュリティ - モバイルデバイス エンドポイントセキュリティ - IoTデバイス アプリケーションセキュリティの管理 データセキュリティ エンタープライズ環境ネットワークセキュリティ エンタープライズクラウドネットワークセキュリティ エンタープライズワイヤレスネットワークセキュリティ ネットワークパフォーマンスとセキュリティ分析 ネットワークパフォーマンスとセキュリティ分析 インシデントレスポンスとフォレンジック調査 ビジネス継続性計画の重要性 リスク管理によるリスク削減 脅威の表面分析による脅威評価 サイバー脅威インテリジェンスによる脅威予測	3.0日	360,800円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5447">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5447</a>
02GFO027	CEH (Certified Ethical Hacker)【5日】	セキュリティ脅威、攻撃ベクトル、ハッキングの技術、手法、ツール、技巧、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実用/実用に関する重点を置いた、エシカルハッキング(ホワイトハッカー養成)のエンタープライズプログラムです。 1. ホワイトハッキングの紹介 2. フットプリンティング調査 3. ネットワークの診断 4. 嗅探 5. 脆弱性分析 6. システムハッキング 7. マルウェアの脅威 8. スコフィング 9. ソーシャルエンジニアリング 10. サービス拒否 11. 中間人ハイジャック 12. IDS、ファイアウォール、ハニーホットの回避 13. Webサーバのハッキング 14. Webアプリケーションのハッキング 15. SQLインジェクション 16. サイバーセキュリティクラウドハッキング 17. モバイルプラットフォームのハッキング 18. IoTのハッキング 19. クラウドセキュアエンジニアリング 20. 暗号技術	5.0日	580,800円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5448">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5448</a>
02GFO028	CHFI (Computer Hacking Forensic Investigator)【4日】	CHFI108、サイバー攻撃等のセキュリティインシデントの調査を特定し、必要に応じて原因を調査・分析するデジタルフォレンジックについて習得するコースです。証拠となるデジタルデータの収集・検査・報告プロセスに関する方法論や手順について学習します。また、Windows/Linux等のPC環境だけでなく、ネットワーク、モバイル、クラウド、IoT等、様々な環境のデジタルフォレンジックにも触れ、非常に幅広い内容となっています。 1.今日の社会におけるコンピュータフォレンジック 2.コンピュータフォレンジック調査プロセス 3.ハードディスク/ファイルシステムについて 4.データの取得と整理 5.反フォレンジック技術を打ち破る 6.クラウドフォレンジック 7.Linux/Macフォレンジック 8.ネットワークフォレンジック 9.Web攻撃の調査 10.データウェアハウジング 11.データウェアハウジング 12.クラウドフォレンジック 13.電子メールの取得の調査 14.マルチプラットフォーム 15.モバイルフォレンジック 16.IoTフォレンジック	4.0日	437,800円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5449">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5449</a>
02GFO029	Javaによるオブジェクト指向プログラミング	オブジェクト指向の重要概念 (インスタンスの生成と利用、カプセル化、継承、例外処理など) を理解し、Java言語で実現する方法を学習します。 それによりオブジェクト指向のメリットを体感し、理解します。 1. クラス・インスタンス 2. パッケージとJava API 3. カプセル化 4. 継承の基本 5. 継承の応用 6. 実行ファイル 7. 例外処理	3.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7193">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7193</a>
02GFO030	情報セキュリティ対策ログ分析編	近年、標的型攻撃や、内部不正による情報漏えいのリスクが増え、効果的なセキュリティ対策が求められています。システム上に残った痕跡や証拠を得ることは、事態の早期発見や防止の観点からも有効です。本コースでは代表的なログを題材とし、セキュリティ観点でのログ分析を講義、実演を通して学習します。攻撃者は様々な手段を用いてサイバー攻撃を仕掛けてきます。守る側には多岐にわたるセキュリティ対策が必要です。 1. ログ分析とは 2. ログ管理 3. ログ分析手法 4. ネットワークログ 5. アプリケーションログ 6. OSログ 7. セキュリティ製品ログ 8. ログ分析のためのツール	2.0日	176,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7197">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7197</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GF0031	Webアプリケーション脆弱性診断/ヒズオコース	本コースでは、アプリケーション診断およびWebアプリケーション診断を実施するにあたり必要となる知識やスキルを学びます。様々な知識の習得だけでなく、実践演習を通じて各脆弱性の診断手法を体験できます。診断業務について理解したい方、診断の内装化を検討している方にお勧めです。 1. Webアプリケーション診断概要 2. 技術的な基本事項の確認 3. 代表的な脆弱性の手動診断手法 4. 自動診断手法 5. 報告書作成 6. 総合演習	2.0日	214,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7200">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=7200</a>
02GF0032	CCT (Certified Cybersecurity Technician)	1. 情報セキュリティ上の脅威と脆弱性 2. 情報セキュリティ攻撃 3. ネットワークセキュリティの基礎 4. 盗用、監禁、否認 5. ネットワークセキュリティの制御：管理的コントロール 6. ネットワークセキュリティコントロール：物理的な管理 7. ネットワークセキュリティコントロール：技術的な管理 8. ネットワークセキュリティ情報保護技術 9. アプリケーションセキュリティ 10. 仮想化/クラウドコンピューティング 11. ワイヤレスネットワークセキュリティ 12. モバイルデバイスセキュリティ 13. モバイルネットワーク (IoT) と運用技術 (OT) セキュリティ 14. 検号技術 15. データセキュリティ 16. ネットワークプロトコルシミュレーション 17. ネットワークトラフィックの監視 18. ネットワークログの監視/分析 19. インシデントレスポンス 20. エビデンスコレクション 21. 事業継続とディザスタリカバリ 22. リスク管理	3.0日	187,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13267">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13267</a>
02GFY007	ストレージ入門	昨今、ITを取り巻く環境も大きく変化しており、企業が保有するデータ容量は増加の一途にあります。一方ストレージ技術や製品の多様化が進んでおり、ITシステムに求められる要件が多様化している中ストレージの選定に困っている方も多く、またストレージの知識を基礎から習得したいニーズが増えています。 このトレーニングはストレージの基礎から、最新トレンドまでを学ぶことの出発点コースとなっております。 (内容は変更となる場合がございます) 1. ストレージ概観 2. RAID 3. ネットワークストレージ 4. ストレージシステムの基本機能 5. SAN 6. FC-SAN 7. IP-SAN (iSCSI) 8. ストレージシステムの活用 9. ストレージシステムの導入、事例と、ストレージのトレンド技術	2.0日	176,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1606">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1606</a>
02GFY008	ITIL(R) 4 マネージングプロフェッショナル移行 (MPT)コース (試験付)	ITIL(R) 4 マネージングプロフェッショナル移行モジュールは、ITIL V3のプラクティス共通のITIL(R) 4認定システムに簡単に移行できる最新のプログラムです。ITIL(R) 4 マネージングプロフェッショナル移行モジュールは、ITILエキスパートまたはITILシフト以上保有している方が120コース1つ以上の試験を通じITIL(R) 4 マネージングプロフェッショナル認定を取得できるように設計されています。 本コースの目的は、受講者が以下を理解できるようにすることです： ・ITIL(R) 4ファンデーションの主要な概念と定義、これは、ITIL V3とITIL(R) 4との比較とそれらの実際の適用方法の主な違い ・ITIL マネージングプロフェッショナルの各モジュールにわたる主要な「作成、提供、サポート (CDS) 」リレーションの価値を主導 (DSV) 「ハイベロシティ (HVT) 」 「指示・計画・改善 (DPI) 」 パート1： ITIL 4 ファンデーション パート2： 作成、提供、サポート (CDS) パート3： リレーションの価値を主導 (DSV) パート4： ハイベロシティ (HVT) パート5： 指示・計画・改善 (DPI) 試験対策 試験	5.0日	407,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11061">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11061</a>
02GFY009	ITIL(R) 4 スペシャリスト：リレーションの価値を主導 (DSV) コース (試験付)	ITIL(R) 4 スペシャリスト：リレーションの価値を主導は、ITIL(R) 4のマネージングプロフェッショナル (MP) カリキュラムに含まれる、受講者がMPに向けて、関連する認定試験に合格する必要があるコースです。ITIL(R) 4 スペシャリスト：リレーションの価値を主導は、適切なレベルでの効果的なサービス関係の確立、維持、および改善に関するガイダンスを提供します。サービスプロバイダと消費者の役割からサービスジャーニーを導く組織をガイドし、効果的な相互作用コミュニケーションをサポートします。 本コースは、AXELOSの試験シラバスに基づいた3日間のコースです。ITIL(R) 4のコンセプトや用語、演習、事例を活用し、ITIL(R) 4 スペシャリストに合格するための知識を習得することができます。このコースは、ITIL(R) 4 スペシャリスト：リレーションの価値を主導 主要な認定試験に合格するための関連知識を習得します。 はじめに ユニット1：カスタマージャーニー ユニット2：ジャーニーマップ - 探究 ユニット3：ジャーニーマップ - エンゲージ ユニット4：ジャーニーマップ - 提案 ユニット5：ジャーニーマップ - 合衆 ユニット6：ジャーニーマップ - オペレート ユニット7：ジャーニーマップ - 共創 ユニット8：ジャーニーマップ - 実現 試験準備	3.0日	367,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11062">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11062</a>
02GFY010	ITIL(R) 4 スペシャリスト：作成、提供およびサポート(CDS)コース (試験付)	ITIL(R) 4 スペシャリスト：作成、提供およびサポートモジュールはITIL 4のマネージングプロフェッショナルの一部です。受講者はマネージングプロフェッショナル(MP)の獲得に向けて関連する認定試験に合格する必要があります。ITIL(R) 4 スペシャリスト：作成、提供およびサポートは、IT化された製品やサービスを作成、提供、サポートするための様々なプロセスと活動の統合に焦点を当てています。 ITIL(R) 4 スペシャリスト：作成、提供およびサポートは、AXELOSの認定試験シラバスに基づいた3日間のコースです。コースに含まれているITIL(R) 4の概念や用語、演習問題、ケーススタディを通じて、作成、提供およびサポート認定試験に合格できるようにします。 ユニット1：組織とチーム ユニット2：効果的なチーム ユニット3：サービスを作成、提供、サポートするための情報技術 ユニット4：プロセスドリフト ユニット5：サービスを作成、提供、サポートするためのプロセスドリフト ユニット6：ユーザーのサービスドリフト ユニット7：作業の優先順位付けと管理 ユニット8：商業および調達に関する考慮事項 試験準備	3.0日	367,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11063">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11063</a>
02GFY011	ITIL(R) 4 スペシャリスト：ハイベロシティ IT(HVT)コース (試験付)	ITIL(R) 4 スペシャリスト：ハイベロシティコースは、AXELOSのシラバスに基づいた3日間のコースです。このコースでは、デジタルトランスフォーメーションの具体的な方向性を示すだけでなく、組織がデジタルトランスフォーメーションの機会を捉えること、また組織がデジタル組織を確立することを実践します。ITIL(R) 4のコンセプトや用語、演習、およびコースに含まれるケーススタディを活用し、受講者はハイベロシティ認定試験に合格するための関連知識を習得することができます。 ITIL(R) 4 スペシャリスト：ハイベロシティコースは、デジタル組織とデジタル顧客体験がハイベロシティ環境においてどのように機能するかについて、実践者が探求できるように設計されています。このコースは、デジタルネイティブな組織と同じような方法で業務を遂行することを目標とする組織を支援します。このコースでは、デジタルトランスフォーメーションの業務プロセス、クラウド、自動化、自動テストなどの技術的なプロセスやテクノロジーを使用します。これらのプロセスや技術の焦点は、最大の価値を得るための製品やサービスを提供することです。	3.0日	367,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11064">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11064</a>
02GFY012	ITIL(R) 4 ストラテジスト：方向付け、計画、改善(DPI)コース (試験付)	ITIL(R) 4 ストラテジスト：方向付け、計画、改善コースは、AXELOS社の提供するシラバスに基づいて実施されます。このコースは、強力で効果的な戦略的方向性を維持し、学習と改善のIT組織を構築するための必要な実践的スキルを提供します。ITIL(R) 4のコンセプトや用語、プロセスやツール、演習、およびコースに含まれるケーススタディを活用することで、ITIL(R) 4 ストラテジストに合格するための関連知識を習得することができます。認定試験に合格するための知識を得ることができます。 ITIL(R) 4 ストラテジスト：方向付け、計画、改善コースは、組織的な改善を計画し、必要な俊敏性をもって提供するための実践的な調整的な方法を実践的に提供することを目的としています。このコースは、方向性や戦略の調整、または継続的な改善を行うチームの育成に携わるあらゆるレベルの管理職を対象としています。実践的な調整と戦略的な調整の両方をカバーします。	3.0日	367,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11065">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11065</a>
02GFY014	システム運用管理の基礎	1. システム運用管理とは 2. オペレーション管理 3. 障害管理 4. 構成管理 5. 保守 6. サービスレベル管理 7. 性能管理 8. セキュリティ管理 9. リスク管理 10. 外部サービス管理 11. システム運用計画	2.0日	72,600円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13263">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13263</a>
02GFY015	サービスレベル管理 - SLAの設計・運用 -	1. SLM概要 2. サービスレベル 3. SLMの活動 4. SLMの導入	2.0日	88,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13270">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13270</a>
02GFY016	サービスマネジメント実践トレーニング - 障害管理のコツ -	1. 運用における障害対応 ・運用の特性 ・運用における障害管理 ・障害管理の全体像 ・演習 1： 障害対応のあるべき姿を考える 2. インシデント管理の実践 ・インシデント管理の目的と効果 ・インシデント管理の役割 ・演習 2： 障害の発生対応を考える ・インシデント管理の実践 3. 問題管理の実践 ・問題管理の目的と効果 ・問題管理プロセスの役割 ・演習 3： 障害の根本原因を予防を考える ・問題管理の実践 4. 障害対応に必要なその他のプロセス ・演習 4： 障害管理の完成形を作る	2.0日	99,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13230">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13230</a>

研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GFY017	ITIL(R) 4 リーダー : デジタル&ITストラテジ(DITS)【試験つき】	ITIL(R) 4 リーダーシップ : ITIL 4 デジタル&ITストラテジ (DITS) は、ITIL(R) 4 ストラテジクリーダー (SL) 認定スキームにおける2つのカテゴリのうちの1つです。SLのうちの1つの資格は、ITIL(R) 4 ストラテジスト : 方向付け・計画・改善 (DPI) です。ITIL(R) 4 SLを完全に理解するためには、認定トレーニングの変更を推奨します。 ITIL(R) 4 DITS認定資格は、デジタル戦略およびIT戦略の策定を通じて、事業の成功を実現することに重点を置いています。ITIL(R)とデジタル戦略は、ITIL(R)の概念に新たな視点を加え、ビジネスリーダーやユーザーを指導する人々の間でITILの概念に関する議論を積極的に促すことでめざされます。 ITIL(R) 4 DITSは、AXELOSのITIL(R) DITS試験シナリオに準拠した3日間の研修です。研修に含まれるITIL(R) 4の概念や用語、演習、ケーススタディを活用することで、認定試験合格に向けた関連知識を習得することができます。コースの中心となる学習教材は、インフラテクノロジスタやシステムディバイスエンジニア向けに作成された「サーベント」です。 ※本コースは、株式会社ITプラネーズ(株)・アジア(シフトワーク)の提携コースのため、提供先で開講します。 ※ITIL(R) はAXELOS Limited の登録商標であり、AXELOS Limited の許可のもとで使用されています。すべての権利は留保されています。	3.0日	330,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13771">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13771</a>
02GGC001	UML入門 (UML表記法)	オブジェクト指向分析・設計で用いるUMLの表記法を理解します。 1.UMLとは 2.構造を表すUMLダイアグラム 3.振る舞いを表すUMLダイアグラム 4.共通要素	1.0日	37,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1579">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1579</a>
02GGD022	システム・仮想基盤構築トレーニング(ストレージ分野)	ストレージシステムの基本的な概念・機能を学習し、サーバ構築、仮想化構築で有用なエンジニアになるためベース技術を身に付けることを目的とします。また、SAN (ストレージエリアネットワーク) の各種用語を理解して、基本的なストレージネットワーク設定ができるようになることが目的とします。SANを構成する際に使用するFibre Channel(PSCS)の概念・機能、iSCSI/FCoEの構成方法が学びます。 1.ストレージの概要 2.ストレージの接続形態 3.RAID 4.SANとは 5.Fibre Channel 6.iSCSI 7.FCoE 8.iSCSIの構成 9.ストレージシステムの仮想化 10.ストレージの各種機能	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1603">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1603</a>
02GGD023	システム・仮想基盤構築トレーニング (ロードバランサ分野)	本コースでは、ロードバランサの概要と、ロードバランサを使用する上で必須となる基本技術を学習します。わかりやすいリアルシナリオを活用した演習に加え、運用時の留意点や注意事項なども紹介するため、実践的なスキルも身につける事が可能です。 1.ロードバランサの概要 - 負荷分散の方法 - ロードバランサの概要 - ココシタシテナル 2.ロードバランサの基本機能 - サーバ障害 - 負荷分散アルゴリズム - セッション保持 (Session Persistence) 3.ロードバランサの冗長化 (High Availability) - ロードバランサの冗長構成	1.0日	60,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1604">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1604</a>
02GGD025	システム・仮想基盤構築トレーニング(仮想化分野)	本コースでは、VMware vSphereを使用することで、構築したIT環境でのサーバ仮想化技術が使用されているのが効率的に学習していきます。実演を通してVMware vSphereの主要機能を効率的に復習する方にも最適です。 1.コースの紹介 2.サーバ仮想化の概要 - サーバ仮想化の特徴、仮想化方式、VMware vSphere/ESXi、vSphereのROI 3.仮想マシン作成 - 仮想マシンについて、仮想マシンの作成、VMware Tools 4.vCenter Server - vCenter Serverの概要、vCenter Serverのアーキテクチャ、vCenter Serverの操作 5.仮想ネットワーク - 仮想ネットワークの概念、仮想スイッチ、ネットワークポシ、仮想ネットワークの考慮事項 6.ストレージ - ストレージの接続形態、ESXiで使用可能なストレージ、LUN/VMDKデータストア、FCストレージ、IP (iSCSI/NFS) ストレージ 7.仮想マシン管理 - クラウドプラットフォーム、仮想マシンのカスタマイズ、vMotion、ストレージvMotion、Shared-Nothing vMotion 8.バックアップ - CPU/メモリの動作、リソース予約と制限、シェア、リソースプール、リソース監視 9.HA/DRS/クワスタ - クラスタは、vSphere HAの仕組み、アドバンスドコントロール、vSphere DRSの仕組み	2.0日	169,400円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1605">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1605</a>
02GGD028	Active Directory最小構成実践	本コースでは、小規模環境でActive Directory フォイネ構築する最低限の手順について学習します。構築環境構築できるため、100名以下の拠点/部署/部門または2箇所の環境を想定します。高度な運用管理や大規模構築については扱いません。 1. Active Directory概要 2. DNSの設定 3. Active Directoryドメインの構築 4. Active Directoryドメインの運用 5. Active Directoryグループ管理	1.0日	71,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5458">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5458</a>
02GGD029	Windows Server システム管理基礎 (後編) ~Windows Server 2019/2016対応~	このコースではWindows Server システム管理基礎(前編)コースで扱った知識を前提に、Windows Server の管理を効率的かつ確実に行うための必要な作業について紹介します。 例えば、Active Directory ドメイン環境のクライアントを効率的に管理するためのグループポリシー、多数の共有フォルダを持つサーバの管理を支援するツール、複数のファイルサーバを統合する分散ファイルシステム(DFS)について学習します。現場で生じる問題を的確に解決できるように、演習はシナリオを立って行ないます。 そのため、より具体的なイメージを描きながら個々の機能を学習できます。 1. Active Directory 管理 2. グループポリシー 3. ファイルサーバ管理 4. Windows Server の運用と監視	2.0日	132,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5459">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5459</a>
02GGD030	Hyper-Vの構成と管理基礎~Windows Server 2016対応~	Windows Server のサーバ仮想化機能 Hyper-V の構成と管理について学習します。本コースを修了することで、Hyper-V のインストールと基本構成を行い、仮想サーバを構築できるようになります。また、障害対策として利用されるライブマイグレーションやバックアップ機能についても学習します。 1. Hyper-V のインストール 2. 仮想マシンの作成 3. 仮想マシンの作成・起動・停止 4. 仮想マシンの運用 5. 高可用性システムの構築	1.0日	71,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5460">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5460</a>
02GGD031	Windows Serverトラブルシューティング(基礎編) ~Windows Server 2012 R2/2016/2019対応~	本コースは、Windows Server環境におけるさまざまなトラブルを識別し、解決するための能力を身につけることを目的としています。 受講者は、実際に起こったトラブル事例を通してWindowsの構成要素について学習し、トラブルを未然に防ぐ方法を修得できます。 1. システムエラーメッセージを初期トラブルに照らす 2. イベントログを分析して問題を特定する 3. パフォーマンスモニターで性能管理を行う 4. システムエラーの原因を推測する 5. ネットワークトラブルを分析し、必要対応を行う 6. ディスク構成に応じた回復を行う 7. パフォーマンス監視と起動モードを把握する	3.0日	214,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5461">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5461</a>
02GGD035	Linuxセキュリティ(2日)	本コースでは、Linuxシステム構築でもセキュリティ機能とその設定方法を修習します。様々な攻撃の種類を理解した上で、要件に合わせて適切なセキュリティ設定を行なうことができるようになります。 1. セキュリティ概要 2. 攻撃の種類 3. システムセキュリティ 4. ネットワークセキュリティ	2.0日	110,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5465">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5465</a>
02GGE001	1dayワイヤレスLAN 無線LAN 基礎と実習	無線LANの基本的な知識と、無線LANを構築するために必要な情報を、実演をとおして習得します。 1.無線LANの概要 2.無線LANの規格 3.無線LANの通信方法 4.IEEE802.11無線LANの設定 5.無線LANのセキュリティ対策 6.無線LANの導入	1.0日	44,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1607">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1607</a>
02GGE109	ビジネス活用のためのAI・人工知能研修	AIは何なのか、どんなことができるのか、どうすればいいのかという疑問に、世の中での活用事例を紹介しながら学びます。 本研修を通して、AIに関する知識、簡単にAIサービスについて知り、現場に導入する際に何が始めれば良いかを学びます。 1.AIの活用事例 2.AIの基本知識 3.AIの仕組み 4.AI導入について 5.AIの活用と成果 6.現場でAIを活用するには	1.0日	36,600円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1635">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1635</a>
02GGE111	クラウドアーキテクチャ・ファーストステップ	DXの重要性が叫ばれる現在、クラウドは、インフラとしての利用を超えて、ビジネスを変革し加速化するプラットフォームとしての利用が進んでいます。 このコースでは、コネクティビティデータ分析、機械学習などクラウドで利用できる最新の技術をはじめ、クラウドの特性を活かす基本的なアーキテクチャ設計パターン、DevOpsの手法など、変化する多岐にわたるIT環境において高い価値を生み出すサービス/プラットフォームの構築に役立つ実践的なエンジニアリング知識を学ぶことができます。 クラウドの入門レベルからステップアップして、クラウドをビジネスで効果的に活用できるクラウドアーキテクチャの第一歩を踏み出すことができます。 1. クラウドによる技術の変化、ビジネスの変化 2. クラウドの技術・サービス 3. クラウドを活かすアーキテクチャ設計 4. クラウドのセキュリティ 5. クラウドアプリケーションの開発と運用	2.0日	121,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1636">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1636</a>



研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GGF013	Javaによるデータ構造とアルゴリズム	プログラミング言語にはめて格納する対象に、Java言語を用いたデータ構造やアルゴリズムを学習します。 また、Javaの統合開発環境として広く利用されているEclipseの使い方も学習します。 ただし、オプショナル指向についてはこのコースでは触れません。 1. Java概要 2. Javaプログラムの構造 3. 新語文 4. 配列 5. メソッド	2.0日	88,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13254
02GGF014	Javaデータベースプログラミング	リレーショナルデータベースにアクセスするJDBCを用いたJavaアプリケーションの作成方法について紹介します。 また、RDO(Plain Old Java Object)、DAO(Data Access Object)パターンを用いた実践的の開発手法も紹介します。 1. JDBC API概要 2. データソース接続 3. SQL文の実行 4. トランザクション 5. O/Rマッピング	2.0日	88,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13255
02GGF015	PythonによるWebアプリケーション開発	1. Webアプリケーション概要 2. Viewを利用した画面表示 3. Templateの利用 4. Modelを利用したデータベース連携 5. その他の機能	2.0日	88,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13222
02GGF016	サーブレット&JSPプログラミング	1. Webアプリケーション概要 2. サーブレット 3. JavaServer Pages 4. MVCパターン 5. JSTL	3.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13239
02GGG001	1dayワイクスマスター インターネットセキュリティ：基礎～攻撃と防御 一部体験	不正アクセスの手法やセキュリティ対策について、実演やデモをおこなって理解します。 1. セキュリティ概論 (セキュリティとは、セキュリティポリシー) 2. ネットワークの脅威 (IPアドレス、ポート、パケットなどの実演) 3. セキュリティ対策 (ファイアウォール、IDS)	1.0日	44,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5444
02GGG005	ネットワークトラブルシューティング	ネットワークトラブルを体系的に学び、実践演習をおこなって、原因の切り分け方法を習得します。 1. ネットワークトラブル ・ネットワークトラブルとは ・トラブル対応の一般的な流れ 2. トラブル例 ・トラブルの切り分け ・物理層レベルのトラブル ・データリンク層レベルのトラブル ・ネットワーク層 (IP) レベルのトラブル ・トランスポート層とアプリケーション層レベルのトラブル	1.0日	50,600円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1672
02GGG011	ブロックチェーンのセキュリティを理解しよう【1日】	「ブロックチェーンは安全！信頼できる！よ！聞きませんか？」「ほんま？」「どうして安心できるの？」「どうして意味？」と問われることはあきらめずか？ ほんまであれば、是非このコースを通して、ブロックチェーンが提供するセキュリティ機能を理解しましょう。 そしてその知識を使ってブロックチェーン技術の適切な利用を実現してください。 参加者は、講義とデモを通して、ブロックチェーンの分散型レジスタが活用するセキュリティを理解します。 ●分散型の信頼モデル ●改ざん不可と言われるブロックチェーンの性質 ●ブロックチェーンで活用される暗号化技術 ●フルノードブロックチェーン ●フルノードブロックチェーンの攻撃	1.0日	66,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=6469
02GGG012	ゲームを作って学ぶブロックチェーンの分散アプリケーション開発【2日】	「ブロックチェーンは安全！信頼できる！よ！聞きませんか？」「ほんま？」「どうして安心できるの？」「どうして意味？」と問われることはあきらめずか？ ほんまであれば、是非このコースを通して、ブロックチェーンが提供するセキュリティ機能を理解しましょう。 そしてその知識を使ってブロックチェーン技術の適切な利用を実現してください。 参加者は、講義とデモを通して、ブロックチェーンの分散型レジスタが活用するセキュリティを理解します。	2.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5468
02GGG014	情報セキュリティスタンダードバックコース	情報セキュリティの基礎知識を学ぶことができるコースで、CompTIA Security+とPCISSPと国際セキュリティ資格の他方々に 詳しくあり、コスト意識や事業の継続性をベースとした考え方を学習します。 1. 情報セキュリティ概論 2. アーキテクチャと設計 3. アクセス制御/アクセス管理 4. 暗号化とPKI 5. テラゾシステム 6. 脅威、攻撃、脆弱性	3.0日	308,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1534
02GGG015	セキュリティ (SecuriST) R   セキュアWebアプリケーション設計士	本トレーニングを学ぶことができる要件や設計方針は、特定非営利活動法人日本ネットワークセキリティ協会(旧日本セキュリティオペレーション事業者協議会)のセキュリティオペレーションガイドライン(WG1)と、OWASP Japan主催の共同ワーキンググループである脆弱性診断スキルマッププロジェクトが公開している「Webシステム/Webアプリケーションセキュリティ要件書」に基づいています。 安全なWebアプリケーション開発のために必要な要件と設計の具体例を学ぶ。短期集中の1日トレーニングです。インターネットまたは内部ネットワーク向けに公開するWebアプリケーションをセキュアに構築するための要件や設計を学ぶことを目的としています。	1.0日	132,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13273
02GGG016	情報セキュリティ対策 実践編 ～使って学ぶセキュリティシステムの構築と管理～	デジタルトランスフォーメーション(DX)推進により、ビジネスの継続してデジタル技術 (IT) の利活用が求められています。またデジタル技術は数々の社会インフラとして要(頼)られるようになり、それには安心な存在する必要があります。 一方、こうした利便性の向上に比例して、脅威も増大しています。攻撃者は様々な手段を用いてサイバー攻撃を仕掛けてきます。守る側には多角的なセキュリティ対策が必要です。 本コースでは、代表的な攻撃手法と防御手法について学習し、攻撃に対するセキュリティ機能の追加方法を理解します。 1. 情報セキュリティ概要 2. 攻撃手法 3. ファイアウォール 4. 侵入検知/侵入防止システム(IDS/IPS) 5. エンドポイントのセキュリティ対策 6. インシデントリポッド	2.0日	154,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13276
02GGG017	Security Engineering on AWS	このコースでは、AWS セキュリティサービスを効果的に使用して、AWS クラウドで安全な環境を維持する方法を説明します。このコースでは、クラウドのデータシステムをセキュリティを強化するためのAWSで提供されるセキュリティのアクティビティに焦点を当てます。また、クラウドのセキュリティ、ネットワーク、セキュリティを強化するためのAWSで提供されるセキュリティのアクティビティに焦点を当てます。また、ネットワーク、継続的なモニタリングとログ、セキュリティインシデントの対応のためのAWSの各種サービスを活用する方法についても学びます。 ・AWSのセキュリティ ・AWSのクラウド環境を構築する ・セキュリティに関する考慮事項：ウェブアプリケーション ・アプリケーションのセキュリティ ・ネットワーク ・ネットワークの準備を保護する ・AWSでログをモニタリングし収集する ・AWSでログを監視する ・セキュリティに関する考慮事項：ハイブリッド環境 ・リソース外の保護 ・セキュリティに関する考慮事項：サーバーレス環境 ・監査の検出と調査 ・AWSでの構成情報管理 ・設計による自動化とセキュリティ ・AWSでのアカウント管理とプロセスエンゲージ	3.0日	231,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13284
02GGG018	AWS Security Essentials	アマゾン ウェブ サービス (AWS) におけるセキュリティのさまざまな設計原則とサービスについて紹介します。AWSクラウドを使用する際のセキュリティ上の利点と責任を認識できるようになります。 また、AWSのアカウントレベルの権限とアクセス管理機能について説明し、データを保護するためのさまざまな方法を理解し、AWSリソースへのネットワークアクセスを保護する方法について説明できるようになります。さらに、モニタリングとインシデント対応に活用できるAWSサービスも紹介できるようになります。 1. AWSのセキュリティ 2. クラウドのセキュリティ 3. クラウド内のセキュリティ - パート1 4. クラウド内のセキュリティ - パート2 5. クラウド内のセキュリティ - パート3 6. コースまとめ	1.0日	77,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13361
02GGG019	Microsoft Azure セキュリティ技術 (AZ-500T00)	アマゾン ウェブ サービス (AWS) におけるセキュリティのさまざまな設計原則とサービスについて紹介します。AWSクラウドを使用する際のセキュリティ上の利点と責任を認識できるようになります。 また、AWSのアカウントレベルの権限とアクセス管理機能について説明し、データを保護するためのさまざまな方法を理解し、AWSリソースへのネットワークアクセスを保護する方法について説明できるようになります。さらに、モニタリングとインシデント対応に活用できるAWSサービスも紹介できるようになります。 1. AWSのセキュリティ 2. クラウドのセキュリティ 3. クラウド内のセキュリティ - パート1 4. クラウド内のセキュリティ - パート2 5. クラウド内のセキュリティ - パート3 6. コースまとめ	4.0日	286,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13362
02GGJ032	1日でわかる！Webテクノロジー～Webシステムの用語と仕組みを学ぼう～	本コースでは、Webテクノロジーを構成する一連の各種要素技術の基本的な仕組みについて学習します。 Webの世界は、HTML、CSS、JavaScript、HTTP、アプリケーション、サーバーなど様々な要素技術の組み合わせで作られています。そのため、SEやフロントエンドの打ち合わせの際にも、これらの技術の体系的な理解が必要になります。 このコースでは、フロントエンドやバックエンドの仕組みにより、概念や用語を具体的な知識として身につけることができます。 1. Webシステム基礎 2. Webコンテンツ 3. Webアプリケーション	1.0日	55,000円	https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=5471



研修コード	研修名	研修内容	開催日数	価格 (税込)	URL
02GFR028	[e-L] DX Study eラーニング	IT技術トピック (IT技術知識) 編とビジネス知識 編の両分野から厳選した必須用語の理解度を向上させるための初めからeラーニング教材です。 ■「DX Study」の知識項目 【IT技術知識】 AI(人工知能)ソフトウェア IoT(モノのインターネット) ビッグデータ・データサイエンス クラウドコンピューティング サイバーセキュリティソフトウェア 【ビジネス知識】 次世代ビジネストレンド 戦略・理論(思想としてのIT) 業務(仕組みとしてのIT) 顧客(価値としてのIT) サービス(サービスとしてのIT) IT戦略(道としてのIT)	90.0日	10,780円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1568">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1568</a>
02GFR030	[e-L] デジタルトランスフォーメーション(DX)企画提案の進め方	「デジタルトランスフォーメーション」は、これまでの IT プロジェクトと同じ意識です。例えば、明確な要件がお客様から出てくることもありません。いわゆるウォーターフォール型のプロジェクトマネジメント手法も適用されません。このコースでは、デジタルトランスフォーメーション案件を実際にするための、①アイデア創出・企画立案の考え方やプロセス、②デジタルトランスフォーメーション案件におけるプロジェクトの進め方、③ IT サービス事業者が DX 案件をどのように提案して勝ていくか、という視点を説明していきます。 1.DX企画立案の考え方 2.DX案件の進め方 3.DX案件での提案方法と様式	60.0日	11,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1570">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1570</a>
02GFR031	[e-L] はじめて学ぶ5Gの基礎	日本では 2020 年春に商用スタートし、これから数年かけて様々な活用方法が開発される「5G」。この通信技術の進化によって、サービス展開がどのように広がるのかを学びます。 5G に関して「基本的特徴」「ビジネスチャンス」「技術的なしなみ」を学び、5G の「全体像をつかむ」ことを目指します。 基本的特徴 1.5G とは 2.特徴と価値 ビジネスチャンス 3.通信に必要とするビジネスチャンス 4.5G 活用に関するビジネスチャンス 技術的なしなみ 5.高度な数値を利用する点のこと 6.5G ならではの先進 技術	60.0日	5,500円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1571">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=1571</a>
02GFR033	[e-L] DX Study Biz eラーニング	先端技術を活用したDXビジネスモデルに対応した知識項目から、構成されるビジネスモデルやビジネス事例などを学習します。 DX基礎領域とDXビジネスモデル、DXビジネス事例の分野から厳選した必須用語の理解度を向上させるためのeラーニング教材です。 ■「DX Study Biz」の知識項目 【DX基礎領域】 DXの基本 デジタル技術 データと分析 マーケティング 【DXビジネスモデル】 消費者の状況とビジネス環境 戦略モデル オペレーションモデル 収益モデル 【DXビジネス事例】 ビジネスモデル事例 (デジタル集客系) ビジネスモデル事例 (デジタル農林系) ビジネスモデル事例 (リアル+デジタル融合) ビジネスモデル事例 (リアル)	90.0日	10,780円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9088">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9088</a>
02GFR034	[e-L] GAIT e-Learning	GAIT2.0(サイト)及びGAIT2.0(イーグイト)に対応したGAIT e-Learningです。確認テスト機能や実際に手を動かす演習課題により理解度が向上します。 1.インフラストラクチャー (ハードウェア系) 2.OSとミドルウェア (ソフトウェア系) 3.アプリケーション 4.クラウド 5.セキュリティ 6.DX技術 7.DX利活用	30.0日	35,750円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9920">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=9920</a>
02GFR035	[e-L] 最新ITトレンド丸わかり 2023年版～DXの本質を理解し、デジタル・リテラシーを身につける～	ITの世界で今、何が起きているのか、これからどうなるのかを知り、ビジネスを生き抜くためのデジタル・トランスフォーメーションの本質を正しく理解するシステムを学習します。また、今後、自分やビジネスにどう活用していくのヒントを得ていくことを目指します。 人気シリーズの2023年版として、ネットコマース株式会社 斎藤義典氏に監修いただきました。各課題のキーワードも取り下げご紹介します。 第1節 最新のITトレンドを理解するための基本とデジタル・トランスフォーメーション 1. 最新ITトレンドを理解するために知っておきたい基礎知識 2. ビジネスの転機を特定するデジタル・トランスフォーメーション 3. DXの実践 第2節 最新のトレンドを知っておきたいテクノロジー 1. クラウドを理解するために知っておきたい基礎知識 2. クラウドの役割とコンピューティングの新しい常識 3. デジタル時代の危機に對するためのサイバー・セキュリティ 4. DX時代のビジネスの課題とあるITモデルのインターネット 5. デジタル時代のデータ連携基礎となる5G (次世代移動体通信システム) 6. 人々の暮らしを実現するAI/人工知能 7. 従来のビジネスモデルに對する新たな開発と運用 8. 今注目しておきたいテクノロジー - プログラミング 9. 今注目しておきたいテクノロジー - Web3 10. 今注目しておきたいテクノロジー - メタバース	30.0日	13,200円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11356">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=11356</a>
02GFR036	[e-L] システム開発基礎 (eラーニング)	1. システムとは何か ・システムの種類 ・ビジネスシステムと情報システム ・システム開発のライフサイクル ・システム開発プロジェクト ・この章のまとめ 2. システム開発の工程 ・開発プロセスの概要 ・要件定義の概要 ・外部設計の概要 ・内部設計の概要 ・プログラミングの概要 ・テスト・移行の概要 ・運用・保守の概要 ・この章のまとめ	90.0日	22,000円	<a href="https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13244">https://www.toshiba-hrd.co.jp/training/ex_tr_details/?parent_training_id=13244</a>

## 東芝ビジネスエキスパート株式会社

人材開発事業部 芝大門塾

〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-36-5 (鶴見東芝ビル)

MAIL: shiba-jimukyoku@ml.toshiba.co.jp

<https://www.toshiba-hrd.co.jp/>

芝大門塾

